Route Press ルートプレス 21st.

道21世紀新聞
発行所：特定非営利活動法人 人と道研究会
東京都千代田区三番町7-1　朝日三番町プラザ
Web　http://www.route-press21st.jp

withコロナと新防災と

市内に道の駅が8カ所ある千葉県南房総市。8駅の連携で次世代型の道の駅を目指す試みが評価され、重点「道の駅」に選定された＝8面に関連記事。その中核駅が「とみうら」。「コロナ禍をどう乗り越えるか、創意工夫の日々が続く。（道の駅「とみうら」で）

全国道の駅連絡会と全国道の駅PT推進委　「ニューノーマル見据えた進化」提言

猛暑が列島を覆う盛夏になったが、令和2年7月豪雨災害の被災地復旧も道半ばで、新型コロナウイルスの感染拡大も収束が見通せない。全国の「道の駅」も臨時休業などの対応を考えながら、公的施設の役割をどう果たすか、苦渋の判断を迫られている。こうした状況を受けて一般社団法人全国道の駅連絡会（会長石井裕南房総市長）と全国道の駅プロジェクト推進委員会（委員長石田東生筑波大学名誉教授）はこのほど〝全国道の駅の「ニューノーマル」を見据えた進化について〟との緊急提言を赤羽一嘉国土交通大臣に手交した。国土交通省も「防災道の駅」の認定制度導入や道の駅の防災機能強化への対応を急いでいる。

異常に長く降水量の多い梅雨だった。令和2年7月豪雨では日本三大急流（最上川、富士川、球磨川）のうち熊本県球磨川と山形県最上川が氾濫し大きな被害が出た。しかし、平成29年7月九州北部豪雨（福岡県朝倉市や大分県日田市の洪水・土砂災害）／平成30年7月豪雨（広島県・愛媛県の土砂災害や岡山県倉敷市真備町の洪水等＝西日本豪雨）／令和元年東日本台風（台風19号、長野県・千曲川が決壊）など、毎年繰り返す豪雨災害を見れば、異常気象の激甚化がうかがえる。

地球温暖化が一因であることは確か。日本近海の海面水温が高いと水蒸気量が多くなり、前線の活動が活発になり台風が発達しやすくなる。道の駅自体が被災したところもあるが、今年はコロナ禍に加えての豪雨災害である。道の駅の多くは、休業か営業かの苦渋の選択を迫られた。

緊急事態宣言の出た大型連休（GW）中は、多くの道の駅が臨時休業を余儀なくされた。イベントや遊具の使用などは中止したが、公的施設のため住民生活に不可欠の生活インフラでもあり、直売所だけ営業したり、駐車場とトイレは24時間開いたり……。災害に伴い道の駅が一時的な避難所になれば、3密（密閉、密集、密接）を避けるため、創意工夫が必要になる。

窮迫する道の駅への対応策を求めるため5月、全国道の駅連絡会と全国道の駅プロジェクト推進委員会が緊急提言したのが〝全国道の駅の「ニューノーマル」を見据えた進化について〟である。

全国道の駅連絡会は7月、3密回避のため、九州の豪雨被災地に段ボール製の特製間仕切りを緊急提供した。

道の駅が自然災害の減災やその後の生活、復興の拠点として果たす役割はますます重要になっている。それには国との連携、国の支援が欠かせない。これからの道の駅のあり方も「ｗｉｔｈコロナ」では、これまで以上により繊細な配慮が求められる。

国交省は新「防災道の駅」制度導入

第58号　INDEX

特別編集　withコロナと新防災と ニューノーマルに対応して進化	**1～3面**
「住民の命を守る」道の駅の役割	4～5面
重点「道の駅」15駅選定	8～9面
駅長紙上座談会	10～11面
読者の声／パズル／プレゼント	14～15面

道の駅新聞「ルートプレス」は全国の「道の駅」で配布しております。

三芳村（鄙の里）

亀田利也駅長

緑に囲まれた田園風景、新鮮野菜や搾りたて牛乳を使った乳製品が自慢です。自社工場製の低温殺菌牛乳は濃厚な味わいで、これを原料にしたソフトクリームはコクのあるまろやかさが人気。足湯は無料ですので、季節ごとの風景を楽しみながら運転の疲れを癒してください。

千葉県南房総市川田82-2
県道88号　TEL.0470-36-4116

はわい

宮脇正道駅長

「日本のハワイ」として有名になった旧羽合町の海岸や東郷湖を見下ろす風光明媚な道の駅です。「黒いダイヤ」と呼ばれる東郷湖の大粒しじみ貝、牡蠣や松葉ガニなどの海産物、梨、ぶどうなどの新鮮なフルーツや野菜がおすすめです。牛骨ラーメン、梨ソフトもお忘れなく。

鳥取県湯梨浜町宇野2343
国道9号　TEL.0858-35-3933

あぷた

成田晴美店長

小高い丘にあり、前方に噴火湾を望み眼下に虻田漁港を見下ろせる夕日は絶景です。地場産の新鮮な野菜やホタテの水産加工品、食堂では大人気のうに丼を通年で提供できます。また、地元の人気ジェラート店など「あぷた」ならではのこだわり商品を多く取り揃えております。

北海道洞爺湖町入江84-2
国道37号　TEL.0142-76-5501

ニューノーマルに対応して進化を

全国の道の駅連絡会と全国道の駅プロジェクト推進委員会が緊急提言した〝全国道の駅の「ニューノーマル」を見据えた進化について〟の提言では、背景を次のように説明している。

感染対策の拠点に

①全国の道の駅で団体観光客や外国人観光客を中心に来場者が減少し、緊急事態宣言下で全1173の道の駅のうち670駅で地域振興施設を閉鎖するなど影響が出た②ライフライン機能も持つ道の駅は感染対策を徹底しつつ物流事業者への休憩拠点、地域住民への野菜等食料供給を続け、地域物産の仕入れ・販売を継続し地域経済、雇用の維持に貢献③道の駅では着用、消毒液設置、客席間のソーシャルディスタンス励行、レジ周りにビニールシート設置、テイクアウトメニューを増やした④全国道の駅連絡会は国交省の協力のもとマスク約30万枚を全国道の駅約500駅、業務用消毒液を約150駅に調達・提供し、通販サイトを早期に開設した、としている。

道の駅は、自然災害時における防災拠点と同様に、コロナ禍での地域住民の拠点機能を果たしたとし「withコロナ」「after コロナ」の地方創生、地域社会・経済の拠点として貢献できるよう「ニューノーマル」に対応した「進化」を遂げるべきだ、と提言の趣旨を述べている。

全国道の駅連絡会が大型連休を跨いで実施した「コロナ禍における道の駅の経営への影響調査」（回答647駅）によると、前年同期に比べ、約7割の道の駅が来場者数で「7割を切り」、うち4割弱は「5割以下」に減少。売り上げも軽食・レストラン、物販への影響が大きく、9割を超える道の駅で売り上げ減少。雇用調整助成金など新型コロナへの政府支援策は、知ってはいるが既に活用した道の駅は1割に満たず、「補助金等申請の助言や代行」への要望が多かった。

これらを受けた具体的な要請として「キャッシュレス決済」「通販・EC化」の早期実現と経営改革支援／感染症にも対応し得る持続可能な「防災道の駅」の早期整備／重点「道の駅」に加え意欲と実力がある道の駅が進化を先導する「第3ステージ先導チーム（仮称）」体制の緊急立ち上げと産学官連携の成功事例の共有等を挙げる。

中でも「防災道の駅」の整備を強調。自然災害対策に加え、自動ドアへの改修・導入や入口でのサーモグラフィーの設置などを段階的に進め／感染症予防や拡大防止策としてBCP（業務継続計画）の策定／マスクや消毒液等の常備、備蓄および一部販売の検討／オンライン等を活用した活性化として「5G」を道路管理者が整備、その他に「遠隔医療相談」や「高齢者みまもり」等、地域の生活コミュニケーション拠点として活用……などとしている。

道の駅に整備する貯水タンクの例

移動用発電機

災害時にも備え

都道府県は国土交通省とともに、全国の道の駅で、広域的かつ地域の防災拠点機能を持つ道の駅を「防災道の駅」とする計画を検討している。

国交省はこれを受け、防災道の駅の認定要件などの詰めを急いでいる。①都道府県が策定する広域的な防災計画や今年度同省と都道府県で策定する広域的な防災拠点として位置づけられていること②災害時に求められる機能に応じて、建物の耐震化、無停電化、通信や水の確保、2500平方㍍以上の駐車場、BCPが策定されていること、などが検討されている。

鉄橋も流された球磨川の氾濫
（7月4日、八代市坂本町で）

☆第52回登録（令和2年3月13日）道の駅＝13駅　登録「道の駅」は全国で1173カ所に　令和2年度中供用開始予定

駅名	所在地	路線名	駅の主な特徴
かみしほろ	北海道河東郡上士幌町 字上士幌東3線227番地1	国道241号	北十勝のゲートウェイとしてキャンプ、熱気球体験など滞在型観光に対応。移住定住など都市と農村の交流を推進、防災拠点機能も
るもい	北海道留萌市船場町 2丁目114	国道231号	深川・留萌自動車道のインターチェンジに近接、留萌地域のゲートウェイに。季節毎のイベント開催で観光・地域特産品の情報拠点に
はなまき西南	岩手県花巻市 轟木7地割203番地	主要地方道盛岡和賀線	地元農産物を活用した弁当・惣菜販売、高齢者への配食サービスで見守りも推進。花巻温泉へ好アクセスで地域の玄関口に
なみえ	福島県双葉郡浪江町 大字幾世橋字宇知舎寺60	国道6号　国道114号	復興のシンボルとして住民同士をつなぐ交流施設、生活を支える飲食店や物販施設を併設。被災経験や被災地復興情報も提供
足柄・金太郎のふるさと	神奈川県南足柄市 竹松1117番1	市道塚原・班目線	6次産業化を推進、「箱根」の新たな玄関口に。金太郎伝説や箱根ジオパークなど地域の歴史・自然を発信。県と連携し特産品開発も
ビーナスライン蓼科湖	長野県茅野市 北山4035番地2906	主要地方道茅野停車場八子ヶ峰公園線	蓼科湖周のコア施設。観光道路「ビーナスライン」の玄関口に。ドライバー休息、地域の農産物・イベント情報、周辺観光情報を発信
たがみ	新潟県南蒲原郡田上町 大字原ヶ崎新田3072番地1	国道403号	集落を結ぶ交通結節点として高齢者の社会参加や買い物の拠点に。宅配サービスも導入。賑わい・交流を創る地元3大学と連携
ながおか花火館	新潟県長岡市 喜多町707番地	国道8号	長岡市のゲートウェイとして道路・観光・地域情報を提供。長岡花火の魅力を発信する花火ミュージアムを設置。防災拠点にも活用
恐竜渓谷かつやま	福井県勝山市荒土町松ケ崎第1号17番地	主要地方道勝山丸岡線	県立恐竜博物館や白山平泉寺旧境内などの地域観光拠点。一級河川九頭竜川と隣接し、鮎のつかみ取り、水遊び親水空間を整備
四季の郷公園	和歌山県和歌山市 明王寺85番地	市道東山東118号線	和歌山市東部の観光拠点として里山風景、歴史風土など観光情報を発信。農産物直売所や地域食材レストラン、体験農園とも連携
三矢の里あきたかた	広島県安芸高田市吉田町 山手1059番地1	国道54号	地元野菜、農産の豊富な品揃えで地産地消による健康づくりを担う。非常用電源、貯水槽を備え緊急避難、大規模災害の中継拠点
宮地岳かかしの里	熊本県天草市宮地岳町5516-2	国道266号	「かかし」の常設展示、「かかし祭り」や農業体験、フットパスの開催拠点に。社会福祉協議会によるデイサービス事業の拠点機能も
サンライズひがし	沖縄県国頭郡東村 字平良550番地23	主要地方道国頭東線	「やんばる国立公園」への観光窓口。やんばるドライブルート・地域交流の拠点に。高品質パインアップル「ゴールドパレル」も直売

シェルプラザ・港

小寺直和・蘭越町道の駅担当

日本海沿いを走る絶景ドライブコースの休憩スポットです。珍しい貝や美しい貝細工などを販売し、隣りにある貝の形をしたユニークな外観の「貝の館」では約1500種、5000点の貝の標本や、氷の妖精と呼ばれる「クリオネ」の生体が展示され、両施設で2倍楽しめます。

北海道蘭越町港町1402-1
国道229号　TEL.0136-56-2700

とよとみ

塚田茂樹駅長

環境型農業で土づくりにこだわった農産物、地元の豚を使用した手づくりハム・ソーセージが自慢です。今年はコロナウイルスの影響で人気のスイートコーン収穫祭、桃の収穫祭も中止しましたが、直売所にお越しになれないお客様に始めた農産物・ハムセット宅配便が好評です。

山梨県中央市浅利1010-1
国道140号　TEL.055-269-3424

みくに

松村伊晃支配人

越前ガニやエビの本湯として名高い三国港直送の鮮魚をはじめ、朝採れの地野菜がいっぱい並びます。その他福井の特産品もいろいろ取り扱っており、品揃えは県内最大級！中でも三里浜特産の「三年花らっきょ」は、小粒で全国各地より多数お取り寄せいただいている人気者です。

福井県坂井市三国町山岸67-3-1
国道305号　TEL.0776-82-3339

駅長セレクション

コロナ禍の中の避難 段ボール活用

全国道の駅連絡会

九州豪雨で福岡・熊本へ緊急提供

令和2年7月豪雨災害で、コロナ禍と相まって避難所のあり方がクローズアップされた。元々日本の避難所は雑魚寝で、健康維持の面やプライバシー確保など、問題が多いと指摘されてきた。

KAMIKABE の設置イメージ

一般社団法人全国道の駅連絡会は、一般社団法人群馬県建設業協会（青柳剛会長）、全国建設業協同組合連合会（同）の協力を得てこのほど、令和2年7月豪雨で避難生活を余儀無くされている住民に向け、段ボール製のパーテーション「KAMIKABE（かみかべ）」計100セットを、被害が出た道の駅（市町村）へ緊急に提供した。緊急支援は福岡県大牟田市と熊本県水俣市に各17セット、同芦北町に52セット、鹿児島県垂水市に14セットを送付。同連絡会はコロナ禍の拡大防止として「3密」対策やプライバシー確保、ストレス軽減等の避難環境整備の一助になれば、と話している。

自然災害時、特に集中豪雨による災害対応で「地域を守る活動」を展開している同協会と同連合会が協力支援した。「かみかべ」は同協会が自然災害と感染症の同時対策に備えて6月に製品化した段ボール製パーテーション。1辺2・1㍍の正方形で、高さ1・5㍍。約20分で組み立てられ、スペース変更も容易など、実用性やデザイン性に優れており、新型コロナ対策を踏まえ一般社団法人避難所・避難生活学会が推奨するスペース基準を満たしている。

青柳会長は「地域を守る建設業としての支援を形にして〝見える化〟したい。感染症対策をしっかりとしながら、仮住まい生活の質が少しでも高まれば」と話す。複数の拠点に少量ずつでも配置し、状況に応じて近場で融通し合う備蓄方式が普及・定着するきっかけとなることも期待している、という。

頭部の覆いで呼気の飛沫も防げる段ボールベッド＝写真提供：Jパックス社

阪神淡路大震災では、921人の関連死の原因の多くが真冬の避難所で猛威をふるったインフルエンザだった。

同生活学会の代表理事を長く務めた新潟大学特任教授の榛沢和彦医師によると、体育館での雑魚寝が当たり前という避難所の劣悪な環境が、災害発生のたびに起こる関連死の最大の原因で、改善しない限り今後も繰り返されると指摘。皮肉にもコロナ禍が後押しして状況を改善する動きが全国的に活発化している。

畳に布団を敷いて寝る歴史が長かったせいか、避難所の床に雑魚寝する環境に耐え続けてきた日本人の意識をコロナ禍が変えようとしている。

被災者の健康守る

段ボールベッドは高さ30㌢㍍程度で、床からの冷気や床付近に漂うほこり、ウイルス・細菌から避難者を守る。高齢者も自力で横になりやすく、椅子代わりに腰掛けることも出来る。床に直接座り込んだ状態が続く従来の雑魚寝避難所に比べ、日常生活動作の低下を防ぐ。段ボールパーテーションはプライバシーを守り、生活音も遮ってくれる。

正しく組み立てれば400㌔㌘の重さに耐える強度があり、安価で調達も容易だ。素材から製品まで一貫生産する段ボールメーカーは全国に358社（2012年現在）、素材を購入して製品化する企業は約3千社とされ、会社が異なっても均一の製品が生産・提供できる特性がある。

今春、共同通信が配信した記事によれば、段ボール製品を避難所に届けてもらう協定をメーカーと結ぶ自治体は急速に増えており、約300に上る。

全国段ボール工業組合連合会のまとめでは、2月時点で協定を結んだのは37道府県と8政令市など50自治体。協定により、被災地から最も近い稼働可能なメーカーから三日以内に段ボールベッドが届くという。

☆第53回登録（令和2年7月1日）道の駅＝7駅　登録「道の駅」は全国で1180カ所に

駅名	所在地	路線名	駅の主な特徴
ガーデンスパ十勝川温泉（R2年度中供用開始）	北海道河東郡音更町 十勝川温泉北14丁目1番	主要地方道帯広清幌線	既設の「ガーデンスパ十勝川温泉」を活用し、サイクルツーリズムにも対応した周遊観光ルートの拠点に。チーズ磨き、生ハム、豆腐、味噌づくり体験も
したら（R2年度中供用開始）	愛知県北設楽郡設楽町 清崎字中田17番地7	国道257号	地元産米を使った日本酒製造体験工房で、地域産業・地場産品の魅力をアピール。民俗資料館や廃線車輌展示で、奥三河地域の新たな観光拠点に
やかげ宿（R2年度中供用開始）	岡山県小田郡矢掛町 矢掛1988番10	国道486号	「矢掛まるごと道の駅」をコンセプトに隣接する商店街と連携。ベビーコーナー、キッズルームなどの設備あり。特産品の販売イベントも定期的に実施
ごいせ仁摩（R3年度供用開始）	島根県大田市仁摩町 大国42番地1	主要地方道仁摩邑南線	「石見銀山遺跡」や世界一の砂時計「仁摩サンドミュージアム」の近隣立地を生かした観光案内、情報発信。アウトドア活動のRVパーク整備、防災拠点機能も
いたの（R3年度供用開始）	徳島県板野郡板野町 川端字中手崎39番地5	主要地方道徳島引田線	ＩＣの中間点で交通の結節点、休憩施設に。地元農林水産物の集出荷システムを活用した産地直売所、地域野菜を使ったレストランも。防災拠点機能も
東陽（R3年度供用開始）	熊本県八代市東陽町 南1051番地1	国道443号	既設の「東陽交流センターせせらぎ」を活用し、地元農産物直売所やレストラン、温泉施設を併設。五木五家荘など周辺観光地へのゲートウェイとして情報発信
くしま（R3年度供用開始）	宮崎県串間市 大字西方5503番地1	国道220号	交通結節点、公共交通機能も集約した串間市の玄関口に。あらゆる世代の活躍・交流を支え、周辺道の駅と連携、サイクリングや災害時の防災拠点に

すず塩田村

神谷健司駅長

能登半島先端の珠洲に日本で唯一500年以上継承される「揚げ浜式製塩」の見学や塩づくり体験ができ、資料館で世界の塩文化も紹介しています。揚げ浜塩の販売と塩スイーツや地元特産品もあります。展望台から見える日本夕日百選の日本海では、豪快な岩礁風景も必見です。

石川県珠洲市清水町1-58-1
国道249号線　TEL.0768-87-2040

風穴の里

塩原忍支配人

上高地、乗鞍高原へ向かう方々に愛用されています。大きな山々に囲まれて、大自然を間近に感じられます。駅名でもあるように、山の岩クズの隙間から冷風が出てくる「風穴」があります。風穴で貯蔵した地元の伝統野菜「いねこき菜の漬物」は大変美味しく、おすすめです。

長野県松本市安曇3528-1
国道158号　TEL.0263-94-2200

しほろ温泉

三浦琢磨支配人

植物性の天然モール温泉。無料の足湯やワンコインの日帰り入浴に加え、多彩な部屋タイプを備えた宿泊施設も人気の中心です。ご宿泊のお客様には十勝の美味しい食材をふんだんに使ったお料理を楽しんでいただけます。パークゴルフ場やレンタサイクルでもリフレッシュできます。

北海道士幌町下居辺西2線134
道道134号　TEL.01564-5-3630

駅長セレクション

改めて注目される「住民の命を守る」道の駅の役割

長引くコロナ禍に令和2年7月豪雨災害の追い打ち。「住民の命を守る」道の駅の役割が改めて注目される中、高齢者や経済的に厳しい環境の子供たちを支える動きが、道の駅で始まっている。宅配網の整備や移動販売、子ども食堂やフードバンク、手作りマスクの販売……。「with コロナ」を見据えた道の駅の取り組みが全国で見られる。

さながら動く公営コンビニ

一人暮らし高齢者を支援

宅配事業　しもつけ

国道4号バイパス沿いで、栃木県南部の観光拠点の役割を担う同県下野市の道の駅「しもつけ」。約5年前から取り組んできた市民対象の宅配サービスが注目を集める。「扱っている商品なら市内に限りすべてお届け可能」が運営方針。午後2時までに申し込めば、3人の専属職員が2台の車でその日のうちに届けるスピード配達が自慢だ。

一人暮らしの高齢者が増え、運転免許の返納者も多いため「儲け度外視」で始めた高齢者支援だが、「3密」を避けたい子育て世代の利用も増えた。水曜、土曜以外の週5日間実施。インターネットが使えない利用者にも配慮し受け付けは電話だけ。宅配料は2千円未満なら300円だが2千円以上なら無料。月に延べ500人は利用している。

お年寄り宅では配達の職員が玄関先で話し込むこともあり、宅配は「高齢者の見守り」にもなっている。後藤勲駅長は「道の駅は公共施設。地域のニーズ、思いを大切にしたい」と話している。

移動販売車　田切の里

南アルプス、中央アルプスが望め「二つのアルプスが見える町」がキャッチフレーズの南信州・長野県飯島町の道の駅「田切の里」。田切地区は町内でも最も高齢化が進む。2016年7月のオープン以来、観光と地域産品の販売に力を入れる一方「道の駅を地域の福祉拠点に」をテーマに掲げてきた。その柱が、やはり移動販売車だ。

道の駅で扱う食材・食品とJAのスーパーで仕入れる商品は約300種類。生活必需品はほぼ何でもある品揃え。1・5㌧の移動販売車は、さながら地域を巡る「公営コンビニ」だ。運行は月曜から金曜の週5日間。曜日ごとに運行ルートと停車場所・停車時間が決まっており、地域の高齢者はその時刻になると、買い物袋を手にやって来る。

水曜日は宅配の日で、事前に注文を受けた商品を玄関まで届ける。「田切の里」の運営会社は地域の人たちの1人1万円以上の出資と地元企業、JAの協力で設立され、地域貢献が最大の営業方針だ。社長の下島修駅長は「地域の暮らしを支え元気にするため頑張りたい」と話す。

地域の子ども支える

こども食堂　むげ川

岐阜県関市の道の駅「むげ川」には第4水曜日の夕方、小学生が次々とやって来る。「むげ川子ども食堂」だ。地元の子どもたちを対象に2018年10月に始まった。午後5時からの1時間は宿題をしたり問題集に取り組む勉強タイム。地元の中学生がボランティアで勉強を教えている。

午後6時から食事。道の駅のレストランが販売する「定食メニュー」を提供。カレーの日にはカレーだけでなく、サラダやデザートも付き栄養満点だ。申し込み制で定員は40人。参加費は食費込みで1人100円と安価だ。食後は午後7時まで本の読み聞かせや折り紙、ゲームで楽しく過ごす。

「3密」を避けるためしばらく中止したが7月に再開。地元有志の出資で設立した運営会社「むげ川」の社長で駅長の澤井基光さんは「地域の道の駅だからこそ地域の子どもたちを支えたい。少しでも長く続けたい」と語る。

人気の子ども食堂

フードバンク　思川

新鮮野菜が道の駅のセールスポイントだけに、売れ残りは納品した生産者が回収し自家消費する以外は廃棄されている。まだ新鮮なのに何とか生かせないか。栃木県小山市の道の駅「思川」が16年12月に始めたのが、売れ残りを利用した「フードバンク」である。

回収した売れ残りのうち生産者が自家消費しない分を、道の駅内に設置した「フードバンク」用のボックスに収める。その野菜を市内で子ども食堂を運営するボランティア団体に取りに来てもらい、食材に活用。作物が食品ロスにならず、子どもたちの食を支えるために生かされる――。フードバンクの取り組みは「思川」の産直市場に野菜や果物を搬入する約120世帯の生産者にも「作った作物が捨てられることなく、地域のために役立つのはうれしい」と好評だ。

コロナ禍の影響で、子ども食堂の運営団体の中には活動を休止するところもあるが、経済的に厳しい家庭が増えた分だけ、「子ども食堂」の需要は大きい。多くの生産者の思いがこもった野菜や果物が、地域の子どもたちの食を支えている。

宅配網整備　移動販売　子ども食堂　フードバンク

手作りマスクも販売

布製手作りマスクは手工芸品のようにおしゃれで人気

商工会議所と連携、地元レストランの特製弁当もPR

地元飲食業界と連携

千葉県東金市の道の駅「みのりの郷東金」は3月以降、レストランのメニューをテイク・アウト出来るサービスを始めた。人気は同市名産の黒大豆味噌を使った「味噌カツ」。地元ならではの味を買っていくファンは多い。さらに、緊急事態宣言解除後も厳しい地元経済を支えるため、何か協力出来ないかと始めたのが飲食業界との連携だ。

連携先は、東金商工会議所が地元のレストランや食堂に呼び掛けて4月から始めた持ち帰り弁当のプロジェクト。各店自慢の味を「わくわくお弁当」として売り出し、消費者にPRする。参加は6月中旬で34店。道の駅は商工会議所のホームページの「わくわくお弁当」のコーナーを、道の駅のホームページにリンクさせ、チラシも道の駅のレストランに常備。市内34店舗と道の駅がスクラムを組んでアピール力の強化を目指す。

同道の駅はコロナ禍拡大以前から毎年、インフルエンザ対策用に出荷者が手作りしたマスクの販売を続けてきた。今年は手工芸が得意な出荷者が応援をかって出て、例年の10倍以上のマスクを販売、地域の健康を支えた。今関雅喜駅長は「地域のための道の駅という思いを大切に頑張りたい」と話す。

女性の技を生かす

「布製マスクなら洗って何度も使える」。岡山県玉野市の道の駅「みやま公園」の手作りマスク販売は、手芸が得意な地元女性がそう思い立ったのがきっかけだ。マスク不足が深刻化した4月初旬、道の駅の直売場に手作りの布製バッグなどを納品する年配女性が「試しに作ってみました」と、布マスクを土産売り場に並べた。

数日かけて縫い上げた数十枚は瞬く間に完売。買えずに帰る客も続出したため、野菜を出荷する女性たちが「私も作ります」と次々と名乗りをあげた。裁縫技術が花嫁道具だった時代に青春期を送った女性は「腕に自信の人も多い。そんな地元の技術がマスク不足に悩む地域を支える仕組みを築いた。

6月に入ると薄手の冷感素材を使った夏用の手作りマスクも登場。連絡通路でマスクを選んでもらうなど「3密」対策も工夫した。金川洋一駅長は「地域の方々の力がコロナ対策に生きてます」と話す。

「私たちも作ります」

「端縫い衣装」という独特の装束や藍染め浴衣で踊る西馬音内盆踊りで知られる秋田県羽後町の道の駅「うご 端縫いの郷」。新鮮な農産品とともに人気なのが、地元の「手芸工芸部会」のメンバーによる手作り作品だ。その技術を生かした布製マスクの販売が3月初旬、始まった。「道の駅でマスクを売り出した」のニュースにマスク不足に悩む人が押し寄せ1家族5枚と数を限っても売り切れが続いた。

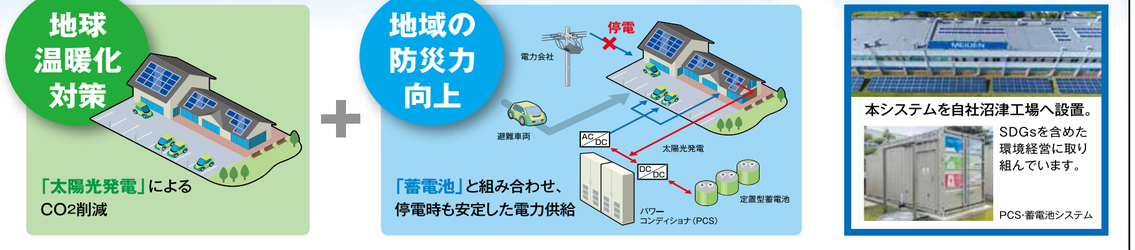
「私たちも作りましょう」。4月になると野菜や果物を道の駅に出荷する農家で作る「野菜部会」「果樹部会」から手芸が得意な女性メンバーが応援に立ち上がり、「マスク作りの輪」が広がった。5月末までは特設売場を作って対応する忙しさだった。販売された手作りマスクは6月中旬までで約4500枚。生産者が地域を思う気持ちに、小坂圭助駅長は「自分たちの道の駅という思いを持ってくださり本当に頼もしくありがたい」と話す。

地場産業とコラボも

絹製品の街、群馬県桐生市の道の駅「くろほね・やまびこ」はマスク不足が深刻化した4月初め、地元縫製メーカーが開発した、洗って何度も使える絹のマスクを直売場に並べた。絹の枕カバー、絹のフェース・タオル……。「地元企業を応援しよう」と同社製品の販売を続けてきた長い付き合いが「扱ってもらうなら『道の駅』で」との同社の思いにつながった。「洗って使えるマスクを『道の駅』が販売」。記事が新聞に載ると、洗って使える絹のマスクは大ヒット商品となった。

桐生市では今、多くのメーカーが絹のマスクを売り出し、商工会議所が音頭をとって「コロナのピンチをチャンスにプロジェクトmadein桐生のマスク」というキャンペーンを展開しているが、道の駅とメーカーの絆がその一翼を担っている。

いつもを支えもしもに備える。
MEIDEN Sustainable Power Supply System
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
MEIDEN Quality connecting the next



株式会社 明電舎　本社 〒141-6029 東京都品川区大崎2-1-1 ThinkPark Tower　電力・エネルギー事業部 再生可能エネルギー部　Tel.（03）6420-8271

ポストコロナ時代の道路空間における価値創造

新時代考 14　モビリティ

新型コロナウイルス感染症が拡大し始めた2020年2月、道路法改正案が閣議決定され「歩行者利便増進道路制度」が創設されることになった。車線を減らして歩道を拡げるなど、歩道等の中に歩行者の滞留・賑わい空間を整備することが可能になるとともに、カフェやベンチの設置などの占用制度も緩和される。

人中心の道路空間整備は、世界的な潮流である。欧州では、LRTと一体となったトランジットモール、歩行者と自動車が共存するシェアドスペース、道路空間を活用したオープンカフェなどが整備されて久しい。北米においても、タイムズスクエアの歩行空間化が大成功し、道路空間を活用したパークレットが各地で拡がっている。わが国でも、京都・四条通の道路空間再配分、東京・新虎通りのオープンカフェなど先駆的な取り組みが行われている。大阪の御堂筋将来ビジョンでは、6車線道路を段階的に歩行空間化することを目指しており、今回の道路法改正はこれらの動きを加速化するものだ。

パークレット（アメリカ・サンフランシスコ）

コロナ禍が収束しても、テレワーク、ネットショッピング、オンラインフードデリバリーなどを経験した人々の生活様式は完全に元には戻らないであろう。未来社会が少し早めに来たと考えるべきで、その時、都市の役割は確実に変わる。オンラインでは果たすことのできないリアルなコミュニケーションの場が、都市空間に求められるはずだ。ポストコロナ時代に向けて、人が中心となった道路空間への再構築を図るとともに、地域の顔として新たな魅力や価値を創出する場となるよう、官民一体となって取り組んでいきたい。

（中央復建コンサルタンツ株式会社 白水靖郎）

駅長セレクション

あ・ら・伊達な道の駅

遠藤悟駅長

創業20周年を迎え、国内外から年間350万人の来客で賑わう人気道の駅。近隣には全国有数の泉質を持つ鳴子温泉郷や紅葉が綺麗な鳴子峡があって、行き帰りの観光客がお立ち寄り下さいます。新鮮野菜や加工品の直売所、ロイズチョコレートや地場産品の種類も豊富です。

宮城県大崎市岩出山池月下宮道下4-1
国道47号　TEL.0229-73-2236

縄文ロマン　南かやべ

黒川宣之駅長

日本唯一の国宝「中空土偶」を常設展示する函館市縄文文化交流センターに併設する道の駅。深い旨味のある出汁が特徴の天然真昆布や、強い粘り成分を持ったがごめ昆布などが特産。クルミを練りこんだクルミソフトクリームも人気です。昆布と縄文を存分にお楽しみください。

北海道函館市臼尻町551-1
国道278号　TEL.0138-25-2030

伊豆月ケ瀬

井藤元晶駅長

2019年12月、伊豆半島の中心にオープンしました。伊豆縦貫道伊豆月ヶ瀬ICに隣接し、きれいな狩野川を望める「リバーサイド道の駅」でもあり、地域の方々と旅行者の懸け橋をめざし尽力中です。レストランではズガニを使ったメニュー（冬季限定）もご用意しております。

静岡県伊豆市月ケ瀬78-2
国道136号　TEL.0558-79-3977

鹿島

藤雅仁駅長

昨年4月に登録25周年を迎え、「日々進化する道の駅」をモットーに、お客様に喜んでいただける心のオアシスづくりをと、スタッフ一同で一生懸命頑張っています。全国で唯一、泥まみれになっての干潟体験を試み、大人も童心に帰ることができるのが魅力の一つです。

佐賀県鹿島市音成甲4427-6
国道207号　TEL.0954-63-1768

びえい「白金ビルケ」

成田博事務局長

2018年5月リニューアルオープンした美瑛町二つめの道の駅。土産商品が充実し、アウトドアブランドショップやハンバーガーショップもあります。グリーンシーズンはドッグラン、キャンピングカーサイト、レンタサイクル、パークゴルフ場とアクティビティーも豊富です。

北海道美瑛町白金
道道十勝岳温泉美瑛線　TEL.0166-94-3355

那須高原友愛の森

平山幸宏駅長

御用邸のある那須高原の入口、標高470㍍に位置する道の駅です。朝採り野菜が並ぶ「ふれあいの郷直売所」、地場産の食材を使った料理を提供する「なすとらん」、町の特産品等を扱う「ふるさと物産センター」、工芸体験等が楽しめる「工芸館」があり、那須を満喫できます。

栃木県那須町高久乙593-8
主要地方道那須高原線　TEL.0287-78-0233

「危機感の無い日本」の危機③

列島保全への課題

首都圏一極集中という危機

東京はすでにキャパシティーオーバー

わが国の最大級の危機の一つは、いまだに進行が加速する「首都圏一極集中」の問題だ。**図**は、1950年頃から今日までの東京・ロンドン・パリ・ニューヨークといった都市圏域の全国に占める人口シェアの推移を示したものである。これを見ると明らかなように、世界で最大人口圏への人口集中がいまだに続いているのは、日本の東京・首都圏だけである。

55年には、日本の首都圏もロンドンもパリも総人口に占めるシェアが15％程度だったにもかかわらず、その後日本の首都圏だけが総人口シェアを上げ続け、直近では総人口の30％が集中している状況を示している。この集中状況は、直近でも変化がなく、いまだに人口流入が止まらないのである。

全国の地方公共団体等の人口が自然減の状況になっているもとで、東京・首都圏への転出のために社会減が生まれている状況は、地方の人口減少を加速させており、地方の活性化や地方創生にとって、大きな足かせとなっている。

全国の都道府県の人口移動の状況をみると、転入が転出を上回ったのは、東京都・千葉・埼玉・神奈川・愛知・福岡の各県と大阪府のみで、その他の道府県は、かなりの人口減少を経験しているのだ。

2015年の首都圏への流入を見ても人口で10万人、本社を移転してきた会社が335社にも達するというレベルで、半端なものではない。

首都圏巨大災害で日本は消滅する？

一極集中の継続がわが国最大級の危機であるのは、わが国は政府機能や経済の中枢機能の首都圏・東京への集中度合が極めて高いにもかかわらず、首都圏・東京が世界のどの首都圏にも例を見ない大自然災害危険地帯だからだ。

特に首都直下地震や南海トラフ地震など「国難」レベルの大震災が発生するのは時間の問題で、十分な対策を施していない現状で巨大地震に襲われたら、日本は「世界の最貧国」になりかねない。

土木学会が18年にとりまとめたレジリエンス委員会報告書『「国難」をもたらす巨大災害対策についての技術検討報告書』（**表参照**）によると、このまま南海トラフ地震が発生した場合、道路などインフラ資産の損失で170兆円、道路、港湾、河川など公共インフラの破損に伴う経済活動の停滞で1240兆円が失われ、経済的被害は20年間で1410兆円に上るといった、極めて巨大な被害が想定されている。

首都直下地震の場合は、公共資産の損失で47兆円、公共インフラの破損に伴う経済活動の停滞で731兆円が失われ、経済的被害は20年間で778兆円と試算されている。

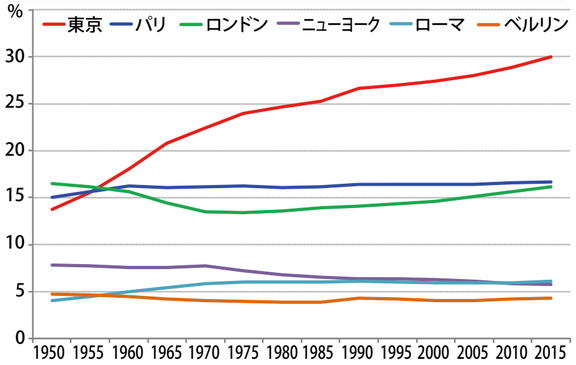
首都圏で起こる高齢化問題

また、首都圏にとって大きな問題なのは、高齢者の人口増である。10年から15年に首都圏の総人口は51万人も増えているが、同時期に14歳以下は7万人、生産年齢人口（15～64歳）は75万人も減っており、65歳以上だけが134万人も増えている。

高齢化が進んでしまった地方では、人口減少は続くと予想されても高齢化そのものはあまり上昇しない。しかし、今後は首都圏で著しい高齢化が進み、それに伴い医療、介護といった問題が大きな問題となることが確実視されているのである。

これに、大災害の可能性があるわけで、人口が多く稠密であるがゆえに生じることが予想される避難困難、避難地不足、災害住宅の立地困難等が加わるのである。

図　全人口に占める最大都市圏人口の推移　（東京は1都3県の人口）



出典：World Urbanization Prospects, the 2014 revision より作成

表　巨大災害の被害推計（土木学会　2018.6.7 発表）

	経済被害	資産被害	財政的被害
地震・津波	（20年累計）		（20年累計）
南海トラフ地震	1,240 兆円	170 兆円	131 兆円
首都直下地震	731 兆円	47 兆円	77 兆円
高潮	（14カ月累計）		（14カ月累計）
東京湾巨大高潮	46 兆円	64 兆円	5 兆円
大阪湾巨大高潮	65 兆円	56 兆円	7 兆円
伊勢湾巨大高潮	9 兆円	10 兆円	1 兆円
洪水	（14カ月累計）		（14カ月累計）
東京荒川巨大洪水	26 兆円	36 兆円	2.8 兆円
大阪淀川巨大洪水	7 兆円	6 兆円	0.7 兆円
名古屋庄内川等巨大洪水	12 兆円	13 兆円	1.3 兆円

資料：「国難」をもたらす巨大災害対策についての技術検討報告書　概要（土木学会）より

地方集落のコミュニティー崩壊

もう一つの危機が、コミュニティーが崩壊していくほどの地方集落の崩壊である。先祖が営々として築き上げてきた集落や地方都市が、住む人もなく、耕す人もいない状況に変わり始めており、首都東京及びそれに続く大都市以外は疲弊し、崩壊していく状況が生まれている。

「経済的に効率のよい首都圏に集中することは合理的である。従って、それはやむを得ないのだ」といった議論を展開する評論家がいる。しかし、自然災害の危険性に加えた交通渋滞、通勤電車の大混雑、環境問題、その他の大きな外部不経済が発生しており、これらは許容できるレベルを超えている。

首都圏が持つ都市機能を全国的に分散する議論を！

経済を理由として集中が進行するのであれば、「日本国の存続を最大限可能とする」という政治の論理からこの首都圏集中を排除する、あるいは抑止するといった議論が展開されなければならない。日本の中心機能・中枢機能のほとんどが集中した東京が大災害で破滅すれば、それはすなわち「日本国の消滅」となるからだ。新型コロナウィルス感染症対策を進める上でも、こうした議論の深化が急がれる。

「危機感のない日本」の危機　大石久和著

元官僚で日本の未来を憂える著者が、国土・インフラ・経済・法律・制度・言語など多岐にわたる面から、現代日本に起きている問題を分かりやすく解説！

落日の日本・劣化する日本人に「現代日本のここがおかしい！」「目を覚まして気づいてくれ！」と訴える意欲作。

発行：海竜社
定価：1600円＋税

遠軽　森のオホーツク
佐藤茂駅長
令和元年末にオープンした、北海道初のスキー場を併設した道の駅。地域の特産品・オリジナル商品のショップやフードコートのほか、疲労回復効果が高い足湯、屋内外での体験プログラム、さらにツリートレッキングやバンジートランポリンなどのアクティビティも充実しています。
北海道遠軽町野上 150-1
国道 333 号　TEL.0158-42-4536

のつはる
小野太輝駅長
令和元年 11 月 30 日にオープンしました。大分市にほど近い山間のななせダム畔に位置し、ウッドデッキの休憩スペースから、のつはる湖を一望できます。店内にはカフェや物産コーナーがあり、多目的ホールにはフリーピアノを備え、音楽の絶えない賑やかな雰囲気が特徴です。
大分市下原 1717-1
国道 442 号　TEL.097-574-7207

虹の森公園まつの
恩田勝也館長
清流四万十川最大の支流、広井川の優れた自然景観や貴重な生態系、豊富な水産資源に親しんでもらおうと、立ち寄り型でなく目的志向型道の駅を目指しています。淡水魚水族館、ガラスリサイクル作品の制作工房など体験を充実させており、おさんぽペンギンも大人気です。
愛媛県松野町延野々 1510-1
国道 381 号　TEL.0895-20-5006

シリーズ「国土教育」

オランダ教科書で学ぶ「国土とインフラ」

13世紀から干拓によって国土を形成

『まことに世界は神がつくり給うたが、オランダだけはオランダ人がつくったということがよくわかる』。これは、作家・司馬遼太郎が「オランダ紀行」で、13世紀から干拓によって国土を形成してきたオランダ国民を称賛した言葉です。今回は、オランダの中学地理教科書（ThiemeMeulenhoff 社、2014―15）で、自国オランダと世界の国々が、そして日本がどのように描かれているかを紹介します。

欧州のハブ／スキポール空港とロッテルダム港

憲法で「学校創設の自由」「教育理念の自由」「教育方法の自由」が保障されているオランダの教育。オランダには日本のような検定教科書制度はありませんが、地理教科書はオランダの子供たちが「国土やインフラ」を学ぶ教材として確実に機能しています。

自国オランダを学習する最初の単元は『世界の中のオランダ』。6本の滑走路を持つハブ空港「アムステルダム・スキポール空港」の写真を背景に、ゴッホ美術館やアンネ・フランクの家を訪れる観光客や、チューリップでいっぱいの箱が貨物プラットフォームを出て行く姿を描写する語りで始まります。この単元では、オランダ経済発展の源泉である国際貿易や国際旅客移動と、これらを支える交通インフラ（スキポール空港やヨーロッパ最大のハブ港湾「ロッテルダム港」）の機能や役割について学習します。

オランダ学習の第2単元は『オランダの持続可能性：エネルギーと水管理』。エネルギーに関しては、オランダの主要エネルギー源である天然ガスのほか化石燃料の貢献度と気候変動への影響、省エネルギーや再生可能エネルギー（風力、太陽光、バイオマス）への転換について学びます。

水管理はオランダの生命線

水管理（海岸保護と治水）はオランダの生命線。ライン川河口の大デルタ地帯をはじめとして、国土の大部分が海面下にあるため、オランダでは古くから河川の氾濫や高潮による災害で、大きな被害を繰り返し受けてきました。このため大規模な河川・海岸堤防が築造されてきました。

無数の河川やポルダーからの排水路が張り巡らされているため、その水位管理も重要で、近年は、気候変動と地盤沈下による海面上昇も考慮しなければなりません。

こうしたことを背景として、堤防・水門・堰・水路などの治水施設の運営や干拓地の水位管理は、州や基礎自治体から独立した行政機関である水管理委員会によって一元的に実施されています。本単元後半では、以上の内容をしっかりと学習します。

ロッテルダムの都市再生　国内モビリティーの向上

第3単元『変化するオランダ』では、オランダ第2の都市ロッテルダムの発展の歴史と都市再生、オランダ国内の交通の変化とモビリティーの向上（高速道路の新設・拡張、コンパクトシティー政策、公共交通の活用促進など）、都市と地方の格差について学びます。

第4単元は『オランダの自然力』。ここでは、オランダ～ドイツ～デンマークに至る世界遺産「ワッデン海（干潟）」の形成プロセスと保護・活用について学びます。

以上が自国オランダ学習の骨格ですが、非常にエッジの効いた、バランスのとれた国土とインフラ」教育であると言えるでしょう。

世界の国々について学ぶ

一方、オランダの中学地理教科書では、世界の国々の中から十数カ国（ドイツ、スペイン、ロシア、トルコ、ナイジェリア、南アフリカ、カナダ、米国、チリ、中国、東南アジア諸国、日本など）を取り上げ、各国の地理的特徴を学ぶことになっています。

例えば、ドイツの単元タイトルは『ドイツ：ヨーロッパの中心』。首都ベルリンの歴史と都市の拡大・再生、ドイツの生産力（自動車産業、強力な経済）、少子高齢化を含む人口構造の変化と空間分布などについて学びます。

中国の単元タイトルは『変化する中国』。国土の特徴や人口動態、新興する中国（香港と深圳の発展、急成長する沿岸地域）、農村から都市への移住と都市化、中国北部の環境問題について学びます。

「日本」は自然災害の国

これらに対し、日本の単元タイトルは『日本の自然災害』です。東日本大震災から1週間が経った今も、迎えに来るはずだった両親を待ちながら学校に避難している石巻の小学生の姿＝写真＝で始まるこの単元は、①「なぜ日本では、地震や火山噴火の危険性が高いのか？」について、そのメカニズムが詳細に説明されるとともに、②東日本大震災の津波発生メカニズムと被害の大きさ、福島原子力発電所被害の影響、③台風タラス（平成23年台風第12号／紀伊半島豪雨）の強風と大雨の程度、被害の大きさ、④自然災害への備え（危機管理方策）が詳説されています。わが国の中学地理教科書の学習内容と同等かそれ以上の内容です。

ただ残念なことに、日本の紹介はこれで終了です。自然災害リスクが大きいことを除き、日本の地理的特徴が説明されることはありません。産業や経済、日本文化の独自性など一切の説明が省略されています。こうした地理教育を受けた若い世代が将来のオランダを創る、つまり、オランダ人の対日観はこうして形成されると言うことを認識しなければなりません。

（国土学アナリスト　森田康夫）

道の駅 点描

国道愛好家　松波成行

新型コロナウイルスが予想を超えて世界的に猛威を奮っています。ウイルスは分かりやすくはタンパク質の組織体ですが、あたかも「知」が備わった生命体のごとく変怪を繰り返し、ヒトの急所を突き、社会システムを混乱に陥れています。緊急事態宣言が解除され、日常活動は再開したものの「元の世界」に戻ったわけではありません。

しかし、「元の世界」がより良い世界だったでしょうか。車や電車で長時間かけて通勤することは、今の通信技術で「不要」になっているのではないか。テレワークやウェブ飲み会といった「仮想空間」の人とのつながりを抵抗なく享受できるようになった一方で、「実空間」での人とのつながりや有り難さをおざなりにしていたのではないか。都市への一極集中は国家にとっては弊害であり、国土に見合った分散型のスタイルが国家百年の計として必要ではないのか。人間本来の欲求でもある移動が制限されたことによって、それまでは見えなかった「失われていた世界」があることも分かったのではないでしょうか。

現代社会の「当たり前」が一旦リセットされたことで、冷静に見つめる機会を得たと思います。前向きに捉えれば今の社会システムを脱皮する大きなチャンスになります。道の駅も来客が減って今は苦しくとも、旧来の価値観を一新し、次時代への礎をつくることが、本当の意味でウイルスに克つことになるのではないでしょうか。

ノンキーランド　ひがしもこと
渡辺典美支配人
世界自然遺産「知床」へ向かうルートにあり、オホーツクをはじめ地元特産品・素材の豊富なショップやレストランに宿泊施設も。初夏は丘一面がピンクに染まる芝桜公園、ジャガイモ畑や牧草ロールの草原が近く、「のん気」に心にカギをかけず「ノン・キー」に過ごせます。
北海道大空町東藻琴 100
国道 334 号　TEL.0152-66-3600

あらい
鹿住正春駅長
新潟県南西部、秀峰妙高山の麓に位置し、上信越自動車道新井ＰＡからも利用できます。農産物直売所や物産館、鮮魚センター、飲食店など 17 店舗が立ち並び、海の幸、山の幸をお楽しみいただけます。お土産は「矢代産コシヒカリ」や香辛調味料「かんずり」がおすすめです。
新潟県妙高市猪野山 58-1
国道 18 号　TEL.0255-70-1021

いながわ
久保宗一駅長
つなぎを使わず館内で石臼挽きしたそば粉だけで打ち上げる「十割そば」が大人気です。地元直売の農産物・加工品は生産者さんの心のこもった自信作ばかり。特産品・お土産売り場では、どこか懐かしいおかき「猪名のささ焼き」をお買い求めになる方々で賑わっています。
兵庫県猪名川町万善字竹添 70-1
主要地方道川西篠山線　TEL.072-767-8600

地方創生の核・重点「道の駅」15駅選定

国土交通省はこのほど、地方創生の核となる「道の駅」の優れた取り組みを応援する重点「道の駅」と重点「道の駅」候補各15カ所を選定。道の駅の新設やリニューアル等の企画提案を募集、有識者らの意見を踏まえ選定した。

いたの（仮称）

徳島県板野町　**ドクターヘリポートを整備**

地産地消レストラン

日本版DMOイーストとくしま観光推進機構を活用し、次世代観光拠点に。広域拠点として地域防災計画に位置付け、災害時の広域避難場所や支援物資流通配給基地等の機能や災害・ドクターヘリポートの整備など、「防災道の駅」の認定を目指す。EV急速充電器や水素ステーションの設置も。

くしま（仮称）

宮崎県串間市　**地域センター化を目指す**

イベント広場交流イメージ

交流イベントや子育て支援、道守等の地域活動との連携、地域団体のまちなか観光案内により、中心市街地の賑わいを創出し、あらゆる世代が活躍・交流できる地域センター化を目指す。周辺道の駅との交流・連携、サイクリングの拠点施設により、周遊観光の促進と新たな観光需要の拡大を目指す。

都城

宮崎県都城市　**都城広域定住自立圏**

都城広域定住自立圏内の道の駅ネットワーク

「肉と焼酎のふるさと・都城」の物産振興拠点として、道の駅「都城」を大幅リニューアルし、物産振興と交流人口の拡大による地域活性化を図る。都城広域定住自立圏（3市1町）内の道の駅ネットワークを構築、圏域全体の産業を活性化。南海トラフ巨大地震等に備え後方支援体制を構築・強化。

令和元年度　重点「道の駅」候補　選定駅15カ所

駅名	所在市町村	主な特長
かみしほろ	北海道上士幌町	DMO・周辺「道の駅」・日本風景街道との連携で広域観光情報を発信。都市と農村交流で移住定住の窓口に
（仮称）よいち	北海道余市町	高速道路との近接を生かした休憩機能の充実。車利用から路線バス乗り換えなど新たな交通結節点に
なかさつない	北海道中札内村	観光協会事務所を移転集約。インバウンド受け入れ体制整備、観光案内強化。子育て世代、若い世代を集客
みなかみ水紀行館	群馬県みなかみ町	ユネスコエコパークに認定された豊かな自然を生かした水上観光の魅力発信。インバウンドサービスの強化
（仮称）まえばし	群馬県前橋市	民間事業者のノウハウを活用、インバウンド対応も。トリジェネレーションへの取り組みで次世代型農業を推進
なかおか花火館	新潟県長岡市	「長岡花火」をけん引役に、国道や高速道路からの好立地を生かし、情報発信と高速道路の休憩施設を補完
日義木曽駒高原	長野県木曽町	木曽駒ケ岳の眺望を生かし地域の観光拠点に。飲食施設の他、物販機能・高齢者ふれあいサロン整備も
奥河内くろまろの郷	大阪府河内長野市	ウェルネス、生活スタイルに沿った施設機能を強化。デジタルサイネージ、電動自転車充電ネットワークを構築
いながわ	兵庫県猪名川町	子育て支援や温浴施設を整備。サイクルステーション、観光情報発信強化により風景街道・道守との連携も
うずしお	兵庫県南あわじ市	四国サイクリングロードとの広域連携で、サイクルツーリズムを推進。観光情報発信、インバウンド対応強化
アリストぬまくま	広島県福山市	地元生産者や企業と連携し、瀬戸内の柑橘や水産物の6次産業を推進。インバウンド対応の観光ルート形成
にちなん日野川の郷	鳥取県日南町	道の駅を中核にまちを再生するコンパクトビレッジを形成。道路利用者との交流で新たな産業創出の拠点に
むなかた	福岡県宗像市	風景街道との連携で周辺資源の景観、自然、歴史を発信。子育て支援施設充実で「子育て世代の拠点」へ
くるめ	福岡県久留米市	集客循環を生むハブ施設にリノベーション。交流拠点、農産物販売、農業体験、観光総合窓口に
みえ	大分県豊後大野市	「ジオパーク・エコパークのまち」の中心拠点へ。南海トラフ地震に備えた地域防災拠点として整備

あいとうマーガレットステーション

滋賀県東近江市　**農業のレジャー化と就農者確保**

「道の駅」を核とした「ガーデンビレッジ」へ

道の駅を核に農業体験型「ガーデンビレッジ」により、特色・魅力ある地域の拠点づくり。農業のレジャー化やイメージチェンジで、新たな就農者（農業女子）の確保と交流人口を増大、農業・農村を活性化。道の駅を広域観光拠点とし、農業・歴史・文化を体感できる観光のルート化で観光客を増大。

とみうら等8駅

千葉県南房総市　**地域の稼ぐ力を創出**

ハイウェイオアシス富楽里×富楽里とみやま

市内に八つある道の駅の強靭化×地域創生ビジネスネットワーク×老朽化道の駅のリニューアルによる、自律的で持続的な魅力あふれる南房総市を目指す次世代型「道の駅」の挑戦。次世代型道の駅推進体制を確立し、新たな「地域ビジネス」と「地域の稼ぐ力」を創出する拠点とする。

南ふらの

北海道南富良野町　**日本風景街道とも連携**

スキー客で賑わう富良野スキー場

国内有数の体験型観光のフィールドとして、シーニックバイウェイ（日本風景街道）とも連携、インバウンドを含め顧客層の多様化に対応した情報発信拠点を整備。都市間バスやデマンドバスの交通結節機能を強化し定住環境維持に寄与。おむつや液体ミルク備蓄で子育て世代も安心の防災拠点整備。

丹波おばあちゃんの里

兵庫県丹波市　**ゲートウェイ機能を強化**

「恐竜ちーたん公園」

ロードサイドホテルの誘致により、訪日外国人を含む新たな来訪者の受け入れを推進。観光情報センターを整備し、北近畿・丹波市内の周遊観光を推進。恐竜遊具など「恐竜ちーたん公園」を整備し、親も子も楽しめる道の駅を目指すなど、基礎機能の向上を図り、ゲートウェイ機能を強化する。

庭園の郷保内

新潟県三条市　**植木の里の特性を生かす**

木や植物を生かした子供の遊び場の整備

植木の里の特性を生かした子育て世代応援事業やインバウンド観光の強化。木や植物を活かした子供の遊び場の整備や緑を活かした子育てセミナーやワークショップの充実、親子で参加できるガーデンイベントの開催。外国人観光客向けワークショップなどの開催や外国人案内所機能の強化。

おながわ（仮称）

宮城県女川町　**低炭素社会構築を推進**

道路空間活用例：町民と利用者の交流「太鼓イベント」

JR女川駅を中心にコンパクトな市街地を形成しJR、国道398号、レンガみち等の交通結節点の同駅前商業地区を公民連携による運営体制の道の駅として、人の流れを集約化し回遊性を高める。スマートモビリティー活用と充電インフラ整備の両面から持続可能な低炭素社会構築を推進。

高田屋嘉兵衛公園（仮称）

兵庫県洲本市　**次世代観光拠点を形成**

高田屋嘉兵衛公園

地域連携DMOと連携し、日本遺産「北前船寄港地・船主集落」や御食国（みけつくに）淡路島の農水産物などの地域資源を生かし、周遊・滞在型観光、インバウンド観光を推進し次世代観光拠点を形成。「アワイチ（淡路島1周サイクリングルート）」のゲートウェイとして、サイクリストの快適で安心な利用をサポート。

田原めっくんはうす等3駅

愛知県田原市　**サイクリスト受け入れ拠点**

太平洋岸自転車道

日本風景街道「渥美半島菜の花浪漫街道」にある三つの道の駅が連携し、サイクリスト受け入れ拠点、次世代観光の情報発信拠点として整備。「自転車道の活用と整備」等を推進し、ナショナルサイクルルートの指定に向けた太平洋岸自転車道サイクリストの受け入れや、インバウンド観光を促進。

ふくしま（仮称）

福島県福島市　**『実湧（みわく）・満（まん）・彩（さい）』の振興拠点**

木質感溢れる屋内こども遊び場（イメージ）

高速交通網の結節点の地の利を生かし、道の駅を「『実湧・満・彩』の地域振興拠点」に位置付け▽集客・交流▽情報発信▽地域産業の三つの新たな拠点とする。24時間利用可能な授乳コーナー、おむつ交換スペースを整備し、電動アシスト自転車のレンタサイクルを整備、サイクルツーリズムを展開。

北条公園

鳥取県北栄町　**アウトドアエリアを核に**

オートキャンプ場

オートキャンプ場併設の県内唯一の道の駅としてアウトドアエリアを核とした地域振興、子育て応援、防災対応を実施。山陰道（北条道路）と国道313号北条ICTの開通に合わせて再整備、鳥取中部地域の周遊拠点に。高速道路を挟んだ南北の一体的整備でアクセス容易な道の駅へ。

美浜（仮称）

福井県美浜町　**子育て世代の育児環境を整備**

次世代の担い手づくり

2023年春の北陸新幹線敦賀開業を見据え、JR美浜駅前の立地を生かし、道の駅を拠点に町の情報を発信、同駅前を含む周辺開発を進め、地域活性化の拠点とする。子育て世代の育児環境を整え人口減少に歯止めをかける。町が誇るブランド「美浜熟成魚」等を活用し第1次産業の推進を図る。

笠間（仮称）

茨城県笠間市　**人材育成の推進と農業振興**

笠間稲荷神社

DMOと連携し「笠間」のゲートウェイとして、インバウンドに対応した新たなシステムの導入による観光拠点を形成。高速道路と鉄道（駅）と連携した公共交通等の集約による交通結節機能の強化。大学との連携による子育て世代の支援と人材育成の推進。学官が連携し、農業振興を強化する

南国風良里

矢野信也統括マネージャー

高知自動車道南国ＩＣからすぐの高知県中東部の陸の玄関口にあり、からくり時計が目印。ごめんケンカシャモ肉メニューや地元産四方竹加工品、旬の新鮮野菜、芋けんぴ、プチシュークラスク、地元産素材使用のアイスクリーム等、南国土佐の美味しさがいっぱいの道の駅です。

高知県南国市左右山102-1
国道32号　TEL.088-880-8112

くるめ

半田祐介駅長

久留米市は九州一の大河筑後川と緑豊かな耳納連山に育まれた筑後平野にあり、肥沃な大地と温暖な気候に恵まれ、福岡県最大の農業生産都市です。道の駅もその特性を凝縮し、米、野菜、果物、畜産物などの種類の豊富さ、質の高さ、量の多さ、新鮮さを誇りにしています。

福岡県久留米市善導寺町木塚221－33
国道210号　TEL.0942-47-4111

南相馬

大竹健次駅長

毎年７月最終週（土～月）に行われ、一千有余年の歴史を誇る重要無形民俗文化財「相馬野馬追」開催地にある道の駅です。市街地に立地し、隣接する公園は子供向けの遊具や屋内遊び場を備え、多くの市民の憩いの場となっております。新鮮な農産物や地場の加工食品が人気です。

福島県南相馬市原町区高見町2-30-1
国道6号　TEL.0244-26-5100

美濃白川

渡邉憲正駅長

飛騨路の入口に位置する当駅は、ひときわ目立つ洋風の建物で、シンボル塔にはカリヨンが設けられ、美しい響きを奏でます。気軽に何度もお立ち寄りいただける道の駅を目指し、毎週第４日曜日の「お客様感謝デー」には特産の白川茶、白川ハムを特価販売しております。

岐阜県白川町河東3500-1
国道41号　TEL.0574-75-2146

清流の里ひじかわ

高橋明正駅長

清流肱川沿いの山間にある農業及び交流施設です。新鮮な産直品や特産品、肱川らーめんなどの土産物を販売するほか、エリア内にスーパー、コンビニ、レストランなどを集め、毎月趣向を凝らしたイベントも開催。ＲＶパークも新設し多くのお客様に楽しんでもらっています。

愛媛県大洲市肱川町宇和川3030
国道197号　TEL.0893－34－2700

竜王かがみの里

本田義幸駅長

渡来文化の足跡が多く、源義経元服の地としても有名な地域。直売所には旬の魅力が満載され、野菜ソムリエが色々な食し方を提案しています。丹精込めた農産・特産物が豊富で、選ぶ楽しさを味わえます。お土産は竜王産果物使用のプリンが好評で、連休には特産市が開かれます。

滋賀県竜王町鏡1231-2
国道8号　TEL.0748-58-8700

災害時に公的施設ならではの活躍を

道の駅の防災を語る 6駅長が紙上座談会

令和2年7月豪雨では九州や山陰、東北まで各地で河川が氾濫、甚大な被害が出た。日本は近年、集中豪雨や台風などの被害が相次ぐ。地震や火山の噴火、豪雪など自然災害は後を絶たない。各地の道の駅は避難所や救援部隊の基地になるなど、住民の命を守る拠点として防災機能を発揮し、公的施設ならではの活躍を見せてきた。災害時にどんな役割を果たしたか、これからの道の駅はどうあるべきか、防災機能を中心に、災害を経験した道の駅の駅長らに話してもらった。＝敬称略

――新型コロナウイルス感染症の拡大で道の駅も大変な苦労があるようですが。

末永　上品の郷では来場者が6割ほど減ったが、どこも来場者が減り、臨時休業から再開しても3密対策など対応は悩ましい。公的施設なので生活必需品の販売など住民サービスは続けていますが、経済情勢は厳しいですね。

――皆さんの道の駅は過去にさまざまな形で災害と関わってきました。

岩船　新潟県中越地震では住民や旅行者が続々と来ました。幸いホールや会議室など広い設備があり、臨時避難所として約1カ月対応しました。駐車場も救援部隊の基地になり、道の駅が災害対策機能を果たせることが分かりました。そんな縁で第1回のリレー防災セミナーを開催させていただきました。

高木　九州は豪雨災害で大変ですが、平成9年に台風による大水害があり町の4割が被災しました。避難所として炊き出しに大忙しでした。水害は毎年のようにあります。

東日本大震災から来年で10年

――地震と津波で甚大被害の出た東日本大震災から、来年で10年になります。

佐々木　遠野は沿岸部と内陸部の中間にありそれぞれ1時間ほどで行けます。後方支援に徹しましたが、逃げ込む住民も来ました。模造紙に名前を手書きして張り出し、誰が無事でいるかお知らせして安心してもらいました。

吉川　あまり知られていませんが潮来では液状化現象で3千世帯近くが被災しました。これを機に道の駅の改修計画では住民が安心できるよう防災機能の強化を盛り込みました。平時には母と子の安心、災害時には防災です。

末永　道の駅自体は震度7に耐える釘を使わない木造建築で大丈夫だったので、温浴施設を3日ほど無料開放したら、定員1日400人のところ千人も利用者が来ました。

岩船眞人「クロステン十日町」駅長（新潟県十日町市）／小松三記「よがんす白竜」駅長（広島県三原市）／佐々木教彦「遠野風の丘」前駅長（岩手県遠野市）／末永祐工「上品の郷」駅長（宮城県石巻市）／高木亨輔「北川はゆま」代表（宮崎県延岡市）／吉川博美「いたこ」前代表（茨城県潮来市）
＝五十音順
※いずれもニッポン放送「ラジオ国土学入門」（注）登場者

岩船眞人駅長

小松三記駅長

第１回リレー防災セミナーで基調講演する熊野稔宮崎大学教授

国土学事始め

大石久和
国土学アナリスト

保健所を半減した日本

１９９５年の「財政危機宣言」以降の日本の政治は、国民の豊かさや安全な暮らしの向上を目指して行われてこなかったことが次々と明らかになっている。

国民の生命財産を守るための防災インフラは、雨量強度が非常に強くなり、気象の凶暴化とでもいうべき現象が生じているのに、年々整備のための事業費を削減し続け、25年前に比して半減してしまった。

その結果が昨今の豪雨災害の惨状なのである。他の先進国は予算を倍増したりしているのに、この国の政治は財政再建優先に走って予算を削り国民の命を粗末にしてきた。

いま、新型コロナウイルスが世界中に猛威を振るい、日本を含む世界の人々を震撼させている。ところが、日本では１９９５年以来、保健所を閉鎖し続けてきたことを国民は知っているだろうか。同年には都道府県と政令市が持っていた保健所は７４７だったのだが、２０１９年には３８５となり、なんと半減してしまったのだ。

感染症対策の中心であるべき保健所の管轄エリアが広くなりすぎて保健所職員が大変だと嘆いていたその時に、コロナがやってきたのである。国民の命よりも財政再建を優先してきた明確な証拠である。国民は財政のために生きているのではないのだ。

また、日本集中治療医学会は、集中治療室（ＩＣＵ）の不足に警告をならしている。ＩＣＵのベッド数は、人口10万人あたりドイツが30床で、爆発的な感染が続くイタリアはわずか12床だというが、では、わが日本はというと５床程度とイタリアの半分というレベルなのだ。

ごく最近までベッド数や医師の多さが日本の医療費を押し上げていると主張してきた経済学者たちは、コロナ騒動のいま、再度、自身の見解を表明しなければならない。

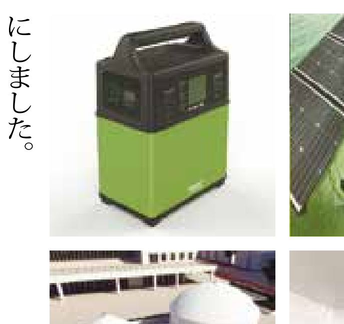
Future is green.　グリーンエネルギーと、その先の未来へ

近年、大型台風による風水害や停電などが頻繁に発生するようになりました。常時携帯できるタイプの分散型電源がまさに必要とされています。いま、社会は何を求めているか、何が社会貢献につながるか。持ち運びができ、折畳式の軽量モジュールと蓄電池をセットしたポータブルバッテリー「楽でんくん」を開発したのもそうした思いからでした。

私共は創業以来、太陽光・風力等のグリーンエネルギーを届けたいとの思いから、再生可能エネルギーの普及に努めてきました。そして、すべてのステークホルダーと“Win・Win”の関係を築きたいとの思いを込めて「Win・Win・Business」、WWBを社名にしました。

年初以降は、新型コロナウイルス感染症が世界的な蔓延を見せるなか、医療分野に貢献するため、医療用ゲル型仮設ドームの共同開発にも参画しています。ドーム形状の活用により、空気循環をコントロールし、感染患者と医療従事者とのスペースを確保する設計を取り入れました。開発にはドーム型のソーラーシェアリングのノウハウを生かしています。

今何が社会で必要とされているかを注視し、非常事態にも活用でき、幅広い用途でご利用いただける利便性の高い製品開発に、今後も一層取り組んでまいります。



上写真はポータブルバッテリー「楽でんくん」。
下段は医療用ゲル型仮設ドームと内部イメージ

WWB株式会社 WWB Corporation　Abalance GROUP
〒140-0002　東京都品川区東品川 2-2-4
天王洲ファーストタワー５階グリーンエネルギー事業部
TEL:03-6433-2789/FAX:03-6712-8383　https://wwwb.jp/

奥津温泉

森本博一駅長

名湯奥津温泉街を見晴らす高台にあり、周辺は紅葉の美しい渓谷の散策やトレッキング等を身近に楽しめるアウトドアスポットです。人気の田舎料理バイキングや特産のすうめスカッシュなど里山のグルメも充実しており、道の駅を拠点に豊かな自然と食をお楽しみください。

岡山県鏡野町奥津 463
国道 179 号　TEL.0868-52-7178

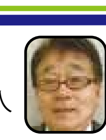
日義木曽駒高原

水崎直美駅長

平安の武将、木曽義仲・巴御前の故郷「日義」にあり、木曽駒ケ岳の眺望が抜群。レストランでは純自家製「権兵衛地粉そば」、木曽の伝統食「すんき」、幻のブランド牛「木曽牛」等を生かした「ここだけメニュー＆木曽の味」が人気で、道の駅工房製オリジナル商品も好評です。

長野県木曽町日義 4730-3
国道 19 号　TEL.0264-23-3644

えんべつ富士見


菊地陽介支配人

今春４月､「富士見」を改名しリニューアルオープンしました。利尻島を眺める人気スポット。日本最北のもち米生産地ならではのもち米を使ったラーメン、もち米デザートがおすすめです。また、サイクルツーリズムの拠点を目指し、空気入れや工具を無料貸し出ししています。

北海道遠別町富士見 46-21
国道 232 号　TEL.1632-9-7555

みちのえき　駅長セレクション

自ら確認の情報提供

佐々木教彦前駅長

末永祐工駅長

高木亨輔代表

吉川博美前代表

――被災者など利用者が一番求めたのは何ですか。

小松　西日本豪雨災害で広範囲で停電や断水が続きましたが、ネットやテレビが使えず情報が交錯し、情報発信の重要性を痛感しました。市からも情報はもらいましたが、心がけたのは自分で確認した情報の提供です。自ら車を走らせ、見て確認した情報を中心に発信しました。

――災害に備えた設備の充実も大切では。

岩船　テントや簡易トイレなどはぜひ必要です。備蓄用の倉庫も欠かせません。

高木　防災拠点として非常用物資の倉庫を建設しています。今は、風力発電設備を検討中です。

――防災拠点としての期待が高まるなかで、これからの道の駅はどうあるべきだと考えますか。

佐々木　多様な連携が大切でしょう。国・県・市町村の連携はもとより市町村同士、住民同士の連携、災害支援には町と町の協力・連携が欠かせません。

末永　ロード6という道の駅同士の交流を長く続けていますが、忘れてならないのは自治体との災害時協定です。道の駅は非常時に備蓄品や食料を供給します。その費用負担などを自治体と話し合っておくことが重要です。

小松　災害時の対応を含めて、お客さんに対して何ができるか、何をすれば喜んでもらえるか、安心・安全な道の駅のあり方を常に考えていることに尽きるのでは。

注：ニッポン放送「ラジオ国土学入門」は毎週月曜日午後6時40分～7時放送。パーソナリティ大石久和・アシスタント新保友映で道の駅の駅長と電話対談のコーナーも。HPからも聴取できる。

リレー防災セミナーin三原

道の駅を“学びの場”に！～学ぼう防災への備え

西日本豪雨の被災地で被災2駅長登壇

行政の支援と連携訴え

「道の駅を“学びの場”に！～学ぼう防災への備え」をテーマに、全国の道の駅を巡る「リレー防災セミナー」がこのほど、2018年夏に西日本豪雨の被災地広島県三原市で開かれた。「道の駅」の防災拠点化をさらに進めるには何が必要か――。そんなテーマを掲げたパネルディスカッションには地元の「みはら神明の里」の中石田国昭駅長、「よがんす白竜」の小松三記駅長が登壇。豪雨に襲われながら地域の交通情報や被災状況をSNSで発信し、行き場を失ったドライバーや地域住民を受け入れて支えた日々を振り返り、行政によるさらなる支援と連携の大切さを訴えた＝**写真上**。

三原市は豪雨災害の直撃を受けただけに防災・減災への関心は高く、セミナー会場の三原国際ホテルのホールには200人を超える参加者が詰めかけた。

天満祥典市長の開会あいさつ、石田東生筑波大学名誉教授の「開催趣旨について」に続き、日本防災士会山口県支部女性部長で気象予報士の坂本京子さんが「これからの気象災害と防災」と題して基調講演した＝**写真右**。

パネルディスカッションには道の駅の2駅長のほか「三原市防災ネットワーク」の竹原茂会長、同市の小迫祥吾危機管理監が登壇し、道の駅との連携の大切さを指摘。国土交通省中国地方整備局の和田昌也地域道路調整官が、防災トイレ、貯水槽などの「道の駅」のハード整備やBCP（事業継続計画）策定支援について国の方針を示した。

防災危機管理が専門でコメンテーターとして、パネルディスカッションに登壇した兵庫県立大学大学院の阪本真由美准教授は、この日の議論を次のように締めくくった。

「豪雨で土砂災害が発生し、断水も起きるなか、地域の被災者を支援するだけではなく、支援に向かう方を支えるという役割も、道の駅が果たすことを改めて認識しました」

「災害時に重要な役割を果たすため、給水設備や発電機などをもっと充実させていきたい。行政と災害協定を結んでいないところも多く、災害対応の中の位置づけも不明確な部分がある。道の駅の自主的な対応に任せるのではなく、行政からのサポートや地域住民との連携をどう進めていくかが問われています」

次回は初のリモート方式で開催

次回リレー防災セミナーは節目の第5回を迎え、東日本大震災で壊滅し、大震災津波伝承館とともに昨年再興オープンした岩手県陸前高田市の道の駅「高田松原」で、9月に開催予定。コロナ禍中の開催のため初のリモート方式で実施。リアルタイムで全国に情報発信でき各地の道の駅の駅長ともつなげられる。セミナーはユーチューブで中継、後日CSで全国無料放送する。

災害対策用トイレ・ラップポン　凝固剤を入れてボタンを押せば自動でラッピング

日本は近年、地球温暖化の影響もあり局地的な豪雨災害や大地震が多発している。電気、ガス、水道など生活に欠かせないインフラや住居が打撃を受けると、被災者の暮らしは困難を極める。直面する問題は何よりトイレだ。水が流せず、ノロウイルスなど感染症の恐れがある。トイレを我慢しエコノミー症候群に、など避難所でも深刻だ。

仮設トイレを待ち望む被災者の悩みを解決しようと、災害対策備蓄用の自動ラップ式トイレ「ラップポン」の導入を進めているのが販売代理店の株式会社オアシスＭＳＣだ。

ラップポンは凝固剤を入れてボタンを押せば自動でラッピング。特殊防臭フィルムで1カ月以上、菌も臭いも漏れず、軽量で備蓄の場所も取らない。製造元は日本セイフティー株式会社ラップポン事業部で、災害備蓄用に民間企業、官公庁、自治体などに1万台以上導入実績があり、オアシスＭＳＣは災害拠点として期待される道の駅でも導入を、と呼び掛けている＝**別表参照**。

一般的なトイレが使えなくてもラップポン（右）なら大丈夫

ラップポン被災地支援設置状況

能登半島地震	11 カ所	50 台
中越沖地震	30 カ所	100 台
東日本大震災	50 カ所以上	500 台
熊本地震	95 カ所以上	約 450 台
西日本豪雨	130 カ所以上	約 500 台
北海道地震	20 カ所以上	100 台

株式会社オアシスMSC　OASIS MEDICAL SUPPORT CENTER
〒144-0052 東京都大田区蒲田 5-38-3 蒲田朝日ビルディング８Ｆ
株式会社オアシスＭＳＣ　メディカルサポート事業部
TEL：03-5711-8211/ＦＡＸ：03-5711-8219
http://www.oasismsc.co.jp/index.html

みちのえき　駅長セレクション

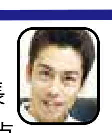
天草市イルカセンター

植田弘一郎センター長

イルカウォッチングを最初に始めた地であり、ウォッチングと天草観光の拠点です。隣接する天草漁協生簀の天然活魚を中心にした刺身定食をはじめ鮮度抜群のメニューと、イチジクやエビを加工したお菓子等が好評です。７月の連休は海鮮焼きのイベントで大変賑わいました。

熊本県天草市五和町二江 4689-20
国道 324 号　TEL.0969-33-1600

砺波


山崎暁駅長

チューリップと散居の街の観光拠点です。ＧＷを中心に「となみチューリップフェア」が開催されにぎわう、砺波チューリップ公園に隣接しています。駅内では朝採れの新鮮野菜やチューリップの切花・球根（季節限定）の他、大門素麺などの特産品も多数取り揃えています。

富山県砺波市宮沢町 3-9
国道 156 号　TEL.0763-33-7666

はやちね

阿部晋駅長

国定公園・日本百名山の一つ、早池峰山の麓にあります。水と緑のふれあい公園が隣接し、早池峰ダム湖畔を望む雄大な風景をお楽しみいただける憩いの場を提供しています。売店は９時から 17 時 30 分までの営業で、11 月中旬～４月下旬の冬期と毎週火曜は休業です。

岩手県花巻市大迫町内川目 10-30-114
県道 25/43 号　TEL.0198-48-5018

道の駅への期待

一般社団法人エコロジー・カフェ理事
元総務省大臣官房総括審議官
山崎俊巳氏

地域の魅力を発信し協働の場に

人びとが育てる「地域のシンボル」道の駅の進化に期待し応援したい

今でこそ当たり前になった「道の駅」。初めて耳にしたときは変な名称だなと思ったのを記憶している。駅という言葉はその視覚情報と共に鉄道と紐ついて脳の中で記憶処理されていたから、駅と聞くと自然と鉄道が思い浮かんでしまう。ようやく私の脳の中で「駅」と「道の駅」が区別されて、無意識に処理されるようになったらしい。

出張や趣味の旅で地域を訪ねる時は、必ずと言ってよいほどに道の駅に足を運ぶ。昨年は宮崎、能登、群馬、北海道、福島を訪ねた時にお世話になった。そんな時、個性的な道の駅に出逢うのが楽しみである。

コンビニとは一味も二味も違う。北から南まで歴史が培った文化や固有の風土がある。道の駅がそんな奥深さを演出していると、即座にその地域に心が引き込まれてしまう。その地域の人びとはどんな暮らしをしてきたのだろうか。これからはどのように進展していくのだろうか。想像することは楽しい。違いを理解すると自分を知ることにもつながる。好奇心が心を豊かにしてくれる。

そんな道の駅は、地域の人びとの生活のよりどころであり、訪れる人びとにとっては地域の玄関機能を果たしているのであろう。地域の魅力を発信し、地域で生業を営むお店や人びとと協働する。素通りしてはもったいない。

【プロフィール】東京工業大学大学院経営工学専攻修士課程修了。郵政省入省、総務大臣秘書官など歴任し内閣官房内閣審議官(内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局次長)から現職

車で来る人、バイクで来る人、自転車でツーリング中に立ち寄る人、バスで来る人、歩いてくる人、ランニング途中に立ち寄る人。みんなどれくらい滞在時間があるのでしょうね。笑顔があり、人々の間に会話が生まれないと。

一時的な「たまりば」ですよ。そして地域内のいろんな場所をしっかり繋いでいって欲しい。今日的には、地域防災センター的な役割も期待されているのでしょうね。地域の人びとが担い手となる地域のシンボルとなって欲しい。地域の人びとが育てる道の駅の、これからの進化に期待したいし、応援していきたい。

■コロナ禍でも道の駅続々開業

【ガーデンスパ十勝川温泉】　北海道音更町十勝川温泉北に７月22日開業。太古の植物など有機物由来成分のモール温泉が特徴。湯浴み着や水着で入る。遊具で遊べる外湯も子どもに人気。

【なみえ】　福島県浪江町役場向かいの幾世橋字知命寺に８月１日開業。東日本大震災と原発事故からの復興のシンボルとして住民の交流施設と飲食店や買い物施設を併設。来年、第２期施設も完成する。

【はなまき西南】　岩手県花巻市轟木に８月７日開業。産直営業や施設を拠点に高齢者向けの日替わり弁当宅配サービスも展開。食で地域を支え住民が集う場の役割も担う。焼き肉の名店が移転して人気。

■朝霧高原がBCP（業務継続計画）策定

道の駅が災害時に業務を継続できるよう、優先的に実施する業務を特定し、執行体制や対応手順、資源の確保などを定めるBCP。静岡県富士宮市の道の駅「朝霧高原」が道路管理者の国交省静岡国道事務所と協働して策定した。各地でBCP策定の検討が進むなか先駆的モデルとして注目される。

災害発生時の基本方針と重要業務の流れを①生命の安全確保と安否確認（従業員・訪問客の安否→負傷者の救命・救急→避難場所の確保・誘導→備蓄品の搬出・避難者への配付）②２次被害の防止（設備の被災状況確認→消火活動）③効率的な情報共有と提供（関係各所への情報伝達→周囲への情報提供）④防災設備の起動（トイレ、非常用発電機の起動→災害支援スペースの確保）としている。

同道の駅は、既にこのBCPに沿った防災訓練も実施した。同市は東海地震や富士山噴火などの災害が危惧されており､いざという時に備える体制整備を進めている。

「道の駅と防災」についてのアンケート

本紙が創刊以来追求してきた「道の駅と防災」について伺います。

Ｑ１．防災拠点として期待される「道の駅」に備えてほしいものは何ですか？（優先すべきもの５つまで）

①非常用食料・飲料水　②非常時トイレ（災害時用、携帯用）
③テント、毛布等　④自家発電設備　⑤簡易入浴設備
⑥紙おむつ（乳幼児用、大人用）　⑦ミルク等乳幼児用食品
⑧授乳室　⑨洗浄・除菌用品　⑩非常用通信手段
⑪携帯電話・スマホ充電器　⑫Ｗｉ-Ｆｉ設備
⑬災害時支援型自動販売機
⑭その他（具体的に　　　　　　　　　　　　　）

Ｑ２．食料、飲料水、居場所確保以外で、避難した際に配慮してほしいもの、配慮した方が良いと思うものは？（優先順にいくつでも）

①乳幼児に対する配慮　②高齢者に対する配慮
③病人に対する配慮　④衛生面の配慮　⑤最低限のプライバシー配慮
⑥被災状況等の情報提供への配慮　⑦音楽など心を癒す配慮　⑧ラジオ体操など身体を動かすための配慮　⑨その他（具体的に）

Ｑ３．日ごろから災害に備え、車に常備している防災用品はありますか？（いくつでも）

①飲料／菓子類　②照明器具（懐中電灯）　③道路地図
④携帯トイレ　⑤カセットコンロ　⑥携帯電話・スマホ充電器
⑦毛布等防寒具　⑧携帯ラジオ　⑨カーラジオ以外はない
⑩その他（具体的に　　　　　　　　　　　　　）

Ｑ４．本紙はどこの「道の駅」で入手しましたか？
（　　　　　　　　　　　　　　）

Ｑ５．本紙を入手した道の駅の印象をお聞かせください。
（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

ルートプレスは人と道のあり方を読者とともに考えようと、毎号アンケートを実施しています。ご意見は本紙で報告させていただくほか、道の駅や地域活性化のための資料として活用していただくよう、行政や「道の駅」関係の諸団体などにも提供していきます。ご回答は統計的に処理して結果のみを公表し、個人を特定できるデータを外部に開示することは一切ありません。忌憚ないご意見をお寄せください。ご回答いただいた方の中から抽選で20人に記念品を贈ります。

ご回答方法

回答用紙に記入して点線に沿って切り抜き、ハガキに貼って投函してください。ホームページ（http://www.route-press21st.jp）からも回答できます。締切は令和２年11月30日（月）。宛先は、〒102-0075東京都千代田区三番町７－１朝日三番町プラザ　ＮＰＯ法人 人と道研究会

『「道の駅と防災」についてのアンケート』回答用紙

Ｑ１：①　②（災害時用、携帯用）　③　④　⑤
⑥（乳幼児用、大人用）　⑦　⑧　⑨　⑩
⑪　⑫　⑬
⑭（　　　　　　　　　　　　　　　　）

Ｑ２：①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧
⑨（　　　　　　　　　　　　　　　　）

Ｑ３：①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨
⑩（　　　　　　　　　　　　　　　　）

Ｑ４：都道府県（　　　　　　　　　　）
道の駅名（　　　　　　　　　　）

Ｑ５：（　　　　　　　　　　　　　　）

お　名　前：
郵便番号〒：
ご　住　所：
お電話番号：（　　　）－（　　　）－（　　　）
性　　　別：　男　　女
年　　　齢：　歳
ご　職　業：
通信欄（その他ご意見等がありましたらご記入ください）

よこはま

竹林光幸駅長

横浜町の菜の花畑は古くから搾油を目的に栽培されており、日本有数の面積を誇ります。満開の５月には「菜の花フェスティバル」が開催され、大勢の人々が訪れます。「菜の花ドーナツ」や「菜花ソフトクリーム」、そして町特産の「活ほたて」や「ほたて塩ラーメン」が人気です。

青森県上北郡横浜町字林ノ脇79番地12
国道279号　TEL.0175-78-6687

ごか

山下武彦駅長

新鮮野菜や銘柄豚の精肉が並ぶ直売所、ご当地グルメが味わえるレストランなど地域色満点！ 当駅オリジナルの「ローズポークまん」は、銘柄豚特有の旨味が存分に味わえる逸品です。お土産には地元工場直送のラスクが一押し!! ぜひ五霞の“うまいもん”を堪能して下さい。

茨城県五霞町幸主18-1
新４号国道　TEL.0280-84-1000

香南楽湯

松原健人支配人

温浴フロア改修工事を終え今年３月に営業再開しました。爽やかな日の光を彷彿とさせる「陽の風呂」と御影石、庵治石による「石の風呂」。雰囲気の異なるお風呂を週替わりで楽しめます。レストランでは香川のブランド肉「オリーブ豚」のメニューも取り揃えております。

香川県高松市香南町横井997-2
県道13号線　TEL.087-815-8585

ハロハロ 43

芝浦工業大学客員教授
谷口博昭

パラダイムシフトと多様な道の活用

新型コロナウイルス感染対策は長丁場の取り組みだが、感染の全体像と収束の出口戦略を示すことが必要です。当面生活や雇用・事業の立て直しが急務ですが、今後の生活経済社会の在るべき姿を描き共有することが肝要です。今回露呈した課題を検討しパラダイムシフトすること及び多様な道の活用を祈念し、以下に2点述べます。

まず〝集中から分散へ〟。コロナ感染は人口集中の大都市の脆弱性を顕在させた。IT（情報技術）の活用によるテレワークやサテライトオフィスの進展により地方の居住と大都市に在る企業への就職の両立が可能となってきています。〝国土の均衡ある発展〟を再評価し、過度な大都市への人口集中を緩和し、地方への分散を図る「国土強靭化」の加速が求められる。

と共に街道の文化で培われた歴史・文化を生かし地方の特色ある自立的発展を促す「地方創生」の強化が求められる。地方創生の拠点としての道の駅の活用と〝点から線へ〟の展開を促進する日本風景街道の活用を期待したい。

次に〝生活経済社会を支える下部構造の強化〟です。コロナ感染で医療現場の他、オンライン学習や各種給付・助成担当窓口の脆弱性が露呈した。財政再建至上主義による人員や予算の長年に亘る削減の結果ですが、生活経済社会を支える下部構造であるインフラ・ストラクチャーもハードとソフト両面に亘り脆弱化している。上部構造の生活経済社会の進展に応じてそれを支える下部構造のインフラの強化が必要不可欠です。

バランスの取れた上下部構造によって健全な生活経済社会が実現し得る。インフラ強化への投資は当面の経済立直しのみならず将来世代の基盤・資産となります。先の通常国会で成立した法律に基づき、「民間と連携した新たな交通結節点づくりの推進」や「地域を豊かにする歩行者中心の道路空間の構築」等の活用を期待したい。

プライバシーが無い旅館

旅の準備と東京見物に20日間かけ、バードと通訳の伊藤は、英国公使館を6月10日に出発、3台の人力車で日光街道（奥州街道）を北上した。パークスが手配してくれた、訪問範囲が限定されない特別旅券は袋に入れ腰に下げた。

広々とした関東平野は田植えの最中で、日本式の稲作を興味津々で見つめた。街道沿いでは次々と村が現れ、畑作も盛んに行われている。道端の茶屋で休憩したり、道沿いで煙草を吸ったりしながら、初日の宿泊地粕壁（春日部）の宿に午後5時に着いた。

2階建てで女中が30人ほどいる旅館だった。部屋は障子とふすまで仕切った12畳程度の広さで、畳は無数のノミの住処になっていた。蚊帳の中に持参した折り畳みベッド、ゴム製の風呂をセットし、食事も蚊帳の中でとった。

夜になると外国人への興味から何度も障子が開けられ、お経や三味線、太鼓の音、大きな話し声に悩まされた。ベッドも状態が悪く、ろくに眠れないまま朝を迎えた。

日光杉並木。バードは世界で最も壮大な記念物と記している

日光で泊まった金谷カッテージ・イン

日光、結構

利根川を渡って例幣使街道にコースを変え、2日目の宿泊先栃木に着いた。ここでも客たちからの興味本位の目線と、夜通し騒ぐ騒音に悩まされたが、翌日の今市ではゆっくり休むことができた。

バードは事前情報から、日光を訪れるのを楽しみにしていた。宿は日光金谷ホテルの前身で、外国人客を受け入れる金谷カッテージ・インで、その建物は現存している。

日光には12日間滞在した。その間、日光東照宮、中禅寺湖、華厳の滝、湯元温泉などを観光し、小学校の授業の見学、町での買い物などをして過ごした。「私は〝結構〟という資格がある」と日記に書くくらい、日光を堪能した。

日光から新潟に向かうコース選択に悩んだ。持参のブラントン製の日本地図を眺め、最終的に日光から会津を通り新潟に向かうことにした。

「私は田島に行きます」と宣言し、これまでとは違う「未踏の道」を通る決意をした。人力車は東京に帰したので、調達した2頭の馬に乗り、下野街道で鬼怒川、藤原を通り、山王峠を越えて会津に入った。

（東北「道の駅」連絡会事務局長　鐙啓記）

DEOFACTOR® Casa deodorant & bacteriostatic
高橋練染株式会社　京都府京都市右京区山ノ内宮脇町1-1　TEL075-802-3111
KOKORO CARE 事業部　www.kokorocare.jp/
KOKORO CARE®

みずなし本陣ふかえ

金崎巧支配人

雲仙普賢岳噴火の教訓を伝える「土石流被災家屋保存公園」を併設し、施設内には大火砕流土石流の体験館があります。食堂では郷土料理の具雑煮鍋や島原手延べそうめんを使用した料理がおすすめです。売店では当駅自家製の島原納豆味噌で漬け込んだ「からすみ」が人気です。

長崎県南島原市深江町丁6077
国道251号　TEL.0957-72-7222

いいで

安達純一駅長

新潟県と宮城県を結ぶ国道の中間地点にあり、地元のみならず県内各地のお土産品や美味が一堂に会した味の交差点。野菜や果物が豊富で、特に春は山菜、秋はキノコ類など新鮮な旬の食材がおすすめです。季節ごとにさまざまなイベントも開催しており､1年中お楽しみいただけます。

山形県飯豊町松原1988
国道113号　TEL.0238-86-3939

アグリパークゆめすぎと

古川好宏代表取締役

東京ドーム２個分の広大な敷地に農産物直売所、花屋、食堂のほか公園、自由に遊べる広場、遊具、大人気のバーベキュー広場があります。年間を通じて旬の野菜を収穫体験できる農園もあり、家族ぐるみで一日中自然とふれあいながら楽しめる公園を目指しています。

埼玉県杉戸町才羽823-2
埼葛広域農道　TEL.0480-38-4189

みちのえき 駅長セレクション

読者の声

☆在宅は有効活用

コロナウィルスの影響が心配で、食品、日用品の買い物以外は出かけないようにしています。お天気のいい日は少し遠出したくなりますが、本を読んだり片付けをしたりと、普段しないことでゆっくりするのもいいものですね。（山形県東根市　会社員女性・49歳）

☆感染対策怠るな

「インフラ整備怠ってきた日本」という記事に驚きました。深刻な災害が多くなった今こそ、行政はインフラ整備に力をいれて欲しいです。コロナウイルスが広がる昨今も、基本対策が大切。道の駅では、休憩スペースやトイレ清掃をしっかりお願いします。（島根県出雲市　主婦・59歳）

☆危機感取り戻せ

「危機感の無い日本」の記事、常々思っていたことと一致した。公共事業はかなり以前から減り、土建屋さんも少なくなって高齢化し、公共事業の発注にも応募がなく困るほど。危険地域に家を建てたり災害時の避難が遅れたりするのは、日本人の危険予知能力が衰えてきたのだろうか。安全教育が必要だ。（広島県東広島市　自営業男性・69歳）

☆防災活動全国に

2018年の西日本豪雨災害で被災した者として「道の駅を“学びの場に”リレー防災セミナー」を興味深く読ませて頂きました。全国からの支援や励ましが心強かったです。道の駅からの防災活動が全国に広がるよう祈っています。（愛媛県西予市　会社員男性・42歳）

☆讃！道の駅復活

「道の駅高田松原」の復活、本当にうれしい。三陸地方が大好きで、陸前高田にも3回行きました。旧道の駅の建物内に、津波で大きな松の木が丸々一本入っている光景は衝撃で、忘れられません。陸前高田にはおいしいものがいっぱいあるので、新しくオープンした道の駅にも行ってみたいです。（熊本市　会社員女性・34歳）

☆おいでと一本松

昨年4月、三陸鉄道リアス線の開通を祝って東北地方をバス旅行し、陸前高田で奇跡の一本松を見学してきました。復興工事で傍まで立ち寄れませんでしたが、着々進む復興や一本松から大きな力を頂きました。一本松がまた来てねとおいでおいでをしているようで、今年は高田松原津波復興祈念公園へ行きたいと計画しています。（岐阜県揖斐郡　パート女性・47歳）

☆「道の駅検定」

再オープンした道の駅高田松原はすばらしい施設に生まれ変わり、来てよかったと感銘しました。東北、北陸のスタンプラリーを毎年楽しみ、地域の味、特色、景色などたくさんのものを感じとっています。コロナの影響がなければ今年もぜひ参加！　もう一言。都道府県ごとに「道の駅検定」があるとより楽しめるので、ご検討を期待します。（新潟県胎内市　建築士男性・52歳）

☆道の駅で体操!?

道の駅津かわげは、毎朝ラジオ体操をしていると知り、参加しました。三重県は2021年に国体が開かれます。健康体操を指導している私は、道の駅でPRさせてもらい、買い物の合間に少しでもストレッチができれば、とラジオ体操や体操仲間を巻き込み、昨年12月「30分の健康体操」を実施できました＝写真。（三重県津市　主婦・56歳）

☆“ほっこり”歓迎

昨年の台風15号で被災した千葉県の道の駅へのサンタさん訪問、ほっこりあたたかい気持ちになりました。道の駅の子供が喜ぶイベントや情報、たくさん紹介してください。災害対策用トイレ「ラップポン」が活躍している話も参考になりました。（大阪府堺市　会社員女性・30歳）

☆道の駅に印付け

道の駅はおいしい特産物を購入する場所というイメージでしたが、防災拠点としての役割もあると分かり、視野が広がりました。「駅長セレクション」は道の駅の魅力が短い文章に凝縮されて、「ここに行きたい」「こっちも！」と行きたいところに付ける印がどんどん増えています(笑)。（北海道釧路市　会社員女性・39歳）

☆リーダーよ聴け

世界のトップクラスだった日本の国際競争力が昨年30位に落ちたのは、財政再建至上主義にとらわれて増税、勤労者貧困化、消費低迷、低成長といったデフレスパイラルから抜け出せないため、と大石氏。もやもやした気持ちが間違ってなかったと納得しました。日本のリーダーは、素直に耳を傾けなさい。（福島県郡山市　無職男性・69歳）

☆ロングドライブ

「イザベラ・バードの見た東北・北海道」に刺激され、北海道2週間旅行に出かけました。初めての北海道で3泊したら翌日は大雪予報。普通タイヤだったので帰ってきました。ロングドライブが大好きです。夜勤明けに24時間かけて出雲大社へ走り、台風に遭って帰ってきたこともあります。次は足立美術館！　と思ってますが、コロナがどうなるか。（岩手県盛岡市　看護師女性・60歳）

☆運転しなくても

道の駅が大好きですが、車の運転は苦手なので、電車と徒歩で行けるところや、道の駅バスツアーを利用していますが、そういう人、結構いるようです。関係者の皆さんも注目してください。（大阪市　パートタイマー女性・39歳）

☆残念！訪日客激減

東北地方の道の駅に寄るときは、いろいろな地域情報を得ます。外国人観光客がたくさんおられ、海外生活の長かった妻はよく話しかけられ気軽に応じていましたが、私はあいにく片言。そんなインバウンドが今、激減してしまったそうで、残念です。（千葉県我孫子市　団体役員男性・82歳）

☆車中泊を考える

「車中泊」を取り上げたテレビのドキュメンタリー番組、ショックでした。旅の途中ではなく、社会の中で上手く生きていけない人々が何組も、逃げ込むように道の駅に集まっていました。考えさせられました。私にはパラダイスのようだった道の駅での厳しい現実。何かできることがあるかすぐにはわかりませんが、道の駅がみんなから喜ばれる所になるよう心から祈ります。（岡山県備前市　主婦・66歳）

◆お便り募集

道の駅や道路などに関する様々なご意見、お考えをお寄せください。ハガキの宛先は、〒102-0075 東京都千代田区三番町7-1 朝日三番町プラザ NPO法人「人と道研究会」。電子メールは、dokusya@route-press21st.jp 宛て。写真、カットの投稿も歓迎。採用分には記念品をお送りします。

おもしろ万葉集

奈良　正

瓜喰めば、子ども思ほゆ。栗食めば、ましてしのばゆ。いづくより来たりしものぞ。まなかひにかかりて、安寝し寝さぬ。（巻五・八〇二番）

うりをたべると子供が思われる。美味しい栗を食べるとますます思われる。一体、子供は何処から来たのか。目の前にチラついて、私を眠らしてくれない。

反歌

銀も、黄金も、玉も、何せむに、優れる宝、子に如かめやも。（巻五・八〇三番）

銀も黄金も玉も、何ほどの宝であろうか。一番の宝は子供であって、子供に及ぶ宝があるだろうか。

× ×

この長歌と反歌には、次の前書がある。

感動の父親・山上憶良

釈迦如来の金口正に説き給へらく、〝等しく衆生を思ふこと羅睺羅の如くす〟と宣ひ、又愛しむことは、〝子に過ぎたるは無し〟と説き給へり。至極の大聖すら、尚子を愛しまざらむ。況や、世間の蒼生、誰か愛しまざらむ。

作者は、筑前国守、山上憶良です。

即ち、憶良は、釈迦如来の「深い慈愛」を、見事に「父性愛」に作品化したのです。

憶良らは、今は罷らむ。子泣くらむ。そのかの母も、吾を待つらむぞ。（巻三・三三七番）

私憶良奴は、今は帰りましょう。家では子供が泣いているだろう。その母親も私の帰りを待っているだろうから――

× ×

宴会の場から退出する時の挨拶歌である。

以上三首は、「父親が、子供への思い」を、素朴に、具体的に詠いあげた感動の名作である。

先頃のニュースで、父親が女児を虐待して死なせた事件が報ぜられた。全く断腸の思いであった。人間平等、個性尊重の今日の社会に起きた、残念で隔世の感である。

釈迦如来の金口を肝に銘じて欲しい!!

（万葉研究家）

全国道の駅連絡会雑感

新型コロナウイルス感染症に罹患された方々、ご家族、医療従事者ほか関係者の皆様に、心よりお見舞い申し上げます。私たち道の駅関係者も、密集・密接・密閉の「3密」を避けるため、可能な限り努力を続けています。

この半年近く、コロナ禍への対応を進めてまいりましたが、7月には令和2年7月豪雨にも見舞われ、各地の道の駅は経験したことのない状況に戸惑いながら、公的施設としての役割をどう果たすか、模索の日々が続いています。

当連絡会としても、初めて制定した「道の駅の日」（4月22日）の準備を進めていましたが、それどころではない状況になり、さまざまな企画もすべて見送らざるを得なくなりました。

5月には当連絡会と全国道の駅プロジェクト推進委員会の連名で、『全国道の駅の「ニューノーマル」を見据えた進化について』と題する緊急提言を、国土交通大臣に手交しました。今後、「with コロナ」「after コロナ」においても、地方創生、地域社会・経済の拠点として貢献し続けられるように、今こそ道の駅は「ニューノーマル」に対応した「進化」を遂げるべきだ、とする提言です。国も「防災道の駅」の認定制度を早期に整備することにしています。

7月には、豪雨被害に見舞われた九州の道の駅（自治体）に、避難所の3密対策として段ボール製のパーテーションを送ったほか、国交省のご協力を得て約500駅に約30万枚のマスク、約150駅に消毒液を提供するなど、対応してきましたが、今後もさまざまな支援を検討しなければと、痛切に感じています。

これからの道の駅は、「with コロナ」を見据えて、道販の充実やキャッシュレス化など、進めるべき課題は山積しています。道の駅の利用者が大きく減少する中、創意工夫で頑張っている道の駅に寄り添い、万全の支援体制を整えていきたいと思います

全国道の駅連絡会事務局長　阿部悟

災害とコロナ禍に万全の支援体制を

読者プレゼント

千葉県・富浦といえばビワ。皇室にも献上している日本一の枇杷産地です。今回は道の駅「とみうら・枇杷倶楽部」のご協力で提供します。

★びわカレーを10人に

びわの風味がカレーの味をまろやかにし、辛さの苦手なお子様でもおいしくいただけるポークカレーです。

★びわみるく（あめ）を10人に

南房総産のびわを使って、サクマ製菓と枇杷倶楽部のコラボレーションから生まれたオリジナルのあめです。

★枇杷の蜜石鹸を10人に

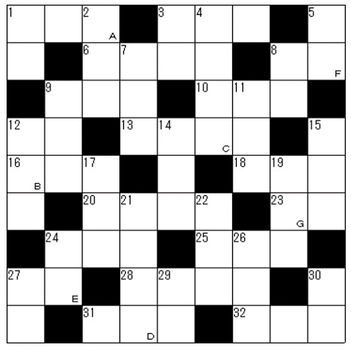
ビワの葉エキス（保湿成分）配合で、うるおい成分がたっぷり入った枇杷倶楽部オリジナルはちみつ石鹸です。

いずれも提供：株式会社ちば南房総
http://www.biwakurabu.jp

プレゼントへの応募

希望商品名のほか、①氏名②郵便番号・住所③電話番号④性別⑤職業⑥年齢⑦趣味⑧新聞の入手場所⑨関心を持った記事⑩感想・意見を1枚のはがきに記入し、〒102－0075東京都千代田区三番町7－1朝日三番町プラザ　NPO人と道研究会へ。令和2年11月30日（月）必着。発送を発表にかえ、個人情報は応募作業およびNPOからのご案内以外の目的には使用しません。

クロスワード人と道パズル



★ヨコの鍵

1　北の反対
3　知多半島は、この県にあります
6　ダイヤモンド、エメラルド、ルビー
8　キコリが使います
9　○○○はセキュリティ対策万全に
10　回転○○○は、メリーゴーランド
12　競馬のコースはコレかダート
13　温泉の効果・○○○○を確認する
16　パルメザン、カマンベール、ゴルゴンゾーラ
18　「よーし、頑張るぞ！」○○○を入れる
20　3、2、1…．○○○○ダウン
23　織姫と○○星
24　晴れだったり、雨だったり
25　おたまじゃくしの親と言えば？
27　○○とスッポン
28　ファクターとも
31　元素記号 Zn といえば？
32　曲がっています

★タテの鍵

1　田楽の味
2　サンプル
3　ひやっとしても、かきます
4　命あるもの
5　ラーメンや厄除け大師でお馴染み、栃木県の市といえば？
7　販売員とも
11　僕から見た叔父の嫁
12　有名アーティストの曲を新人歌手が○○○する
15　地球上に存在します
17　フクのスパイスを調合した○○○唐辛子
19　蕎麦のライバル
21　天の下の虫
22　虫や動物などはコレで確認
24　みにくい○○○の子
27　安藤広重や葛飾北斎といえば？
29　田舎ではありません
30　○○に塩を送る
26　日本人の心の歌
28　のばしすぎないように、こまめに切ろう
　　実力のうち
　　らくだの背にある

57号の正解は
「インバウンド」
問題作成　寺崎美保子（てらこへリテージ株式会社代表取締役社長）http://zeropage.jp

●応募方法　タテ、ヨコの鍵により数字の枠を埋め、英字枠の語をＡＢＣ順にならべたのが「正解」です。正解者20人（多数のときは抽選）に記念品をお送りします。応募は1枚のはがきに正解のほか、①氏名②郵便番号・住所③電話番号④性別⑤職業⑥年齢⑦趣味⑧新聞の入手場所⑨関心を持った記事⑩感想・意見を記入してください。送り先は〒102-0075 東京都千代田区三番町7-1 朝日三番町プラザ　ＮＰＯ人と道研究会。令和2年11月30日（月）必着。発送を発表にかえ、個人情報は応募作業およびＮＰＯからのご案内以外の目的には使用しません。

道の駅文庫

少年と犬

馳星周著
第163回直木賞受賞作
文芸春秋社

東日本大震災に遭遇し、飼い主を失った犬多聞が、大好きだった少年を捜し求めて岩手の釜石からはるか熊本まで、長い放浪の旅をする。多聞はさまざまな人に拾われ助けられる。

窃盗犯に手を貸す男【男と犬】、窃盗グループの外国人【泥棒と犬】、深い溝が出来てしまった夫婦【夫婦と犬】、風俗で身体を売って稼ぐ女【娼婦と犬】、癌で余命いくばくもない老猟師【老人と犬】であったりする。多聞は懐かしい少年の気配を追いつつ、日本海側を縦断してゆく。飢えて傷つき、痩せさらばえた多聞。この物語は、多聞を拾い助けた人々の人生を横切りながら、多聞との魂の交錯を描いてゆく。

魂に寄り添う犬

「こんなふうに笑う母を見たのはいついらいだろう。……温かくて穏やかで幸せだ。多聞が和正たちを天国までつれてきてくれたのだ」【男と犬】

「あんたたちの魔法って、人を笑顔にするだけじゃないんだね。そばにいるだけで、人に勇気と愛をくれるんだ」「おまえにあえてよかった。わたしのどん底の人生でそれが最高の出来ごと」【娼婦と犬】

「弥一は人にとって犬は特別な存在だということを理解していた。人という愚かな種のために、神様だか仏様だかが遣わしてくれた生き物なのだ。人の心を理解し、人に寄り添ってくれる。こんな動物は他にはいない」【老人と犬】

多聞は出会った人たちに、家族の絆の暖かみや幸福な時間のありようを気づかせていく。そして人々は、多聞が自分のいとしい家族をさがして放浪を続けていることを悟る。

少年と犬

熊本市近郊の田舎。ここに東日本大震災で被災し、熊本に移住してきた若い一家がいた。一家には多聞が大好きだった子供の光がいた。光は釜石にいた頃、公園で毎日のように子犬の多聞と遊んだ。「光と多聞は兄弟のように寄り添い、じゃれあっていた」。光は震災のショックで口が利けなくなり笑うことも泣くことも出来ないでいた。

物語の最終章は【少年と犬】。大震災から5年後、長い放浪に末に多聞は大好きな光と再会する。この章に本書の思いが凝縮している。涙ずにはいられないであろう。（花信風子）

ゆうひパーク浜田

山岡元駅長

素晴らしいロケーションを眺めながら寛いでお食事いただけるレストランや、気軽に立ち寄れるフードコーナー等お食事処が充実しています。土産物店も地元産品をはじめオリジナル商品を多数取り揃え、毎月第2日曜日は地域の伝統芸能「石見神楽」の公演もしております。

島根県浜田市原井町 1203-1
国道9号　TEL.0855-23-8000

おおた

荻野武駅長

徳川家発祥の地、中島飛行機王生誕の地で、文化財・歴史遺産が近辺に数多くあります。特産品は大和芋。旬の地元野菜を使用したドレッシングもおすすめです。地元農家の朝どり新鮮野菜はもちろん、さまざまなグルメが楽しめるケータリングカー・ビレッジもぜひご利用ください。

群馬県太田市粉川町 701-1
国道17号　TEL.0276-56-9350

しゃり

馬場隆駅長

「世界遺産・知床のまち」斜里の中心市街地にあり、館内に友好都市の弘前市から伝授された「扇ねぶた」が展示されています。道を隔てた隣りの商業施設では、町の農水産物を使った「知床しゃりブランド認証品」などの土産品を取り扱っております。以久科原生花園まで4キロメートル。

北海道斜里町本町 37
道道斜里停車場線　TEL.0152-26-8888

いとまん

玉城勲事務局長

沖縄本島最南端に位置し、400台の駐車スペースを有する敷地で展開される地域の情報発信基地です。セリ市場からの海産物、生産農家の朝採り新鮮野菜や南国フルーツ、地酒やお菓子のお土産品、おそば等の飲食を提供しています。ぜひ、いとまんへ、めんそーれ！

沖縄県糸満市西崎町 4-20-4
国道331号　TEL.098-987-1277

象潟

佐賀正文駅長

日本海と鳥海山、天然記念物九十九島をぐるり360度見渡せるロケーションが抜群。特に4階展望温泉は美しい夕日の日本海を一望でき、一日滞在型施設です。おすすめは当駅オリジナルのいちじくソフトクリームと地元食材にこだわった海鮮丼。夏は天然岩ガキを堪能出来ます。

秋田県にかほ市象潟町大塩越 73-1
国道7号　TEL.0184-32-5588

つど～る・プラザ・さわら

三国郁子駅長

内浦湾と駒ケ岳、海の青と山の緑が巡り合う道の駅です。360度の大パノラマを楽しめる展望ホールがあり、道の駅弁「さわらの帆立めし」やブルーベリーソフトなどが人気です。また、地元特産品として内浦湾で獲れたホタテやタラコ等水産加工品を多数取り扱っております。

北海道森町砂原 2-358-1
国道278号　TEL.01374-8-2828

Route Press ルートプレス 21st.

道 21 世 紀 新 聞
発行所：特定非営利活動法人 人と道研究会
東京都千代田区三番町 7-1　朝日三番町プラザ
Web　http://www.route-press21st.jp

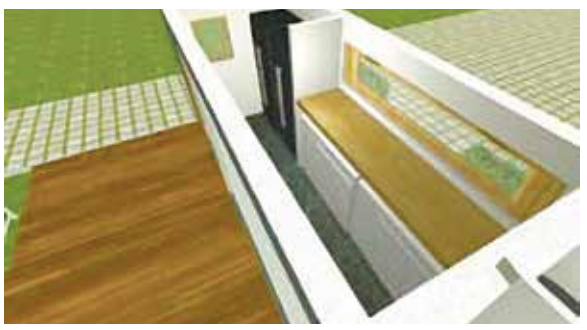
若手起業家が道の駅支援

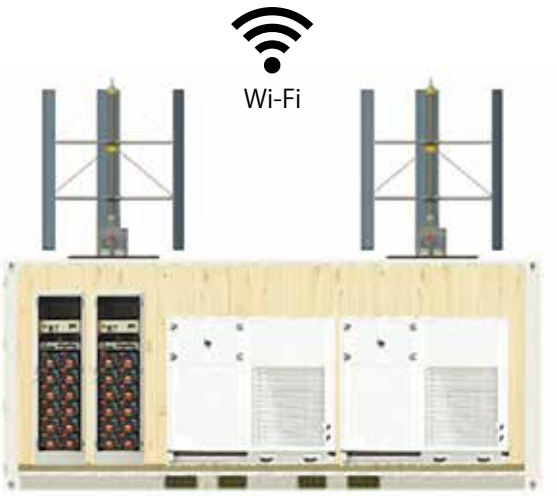
防災拠点化・地方創生拠点化へ施設パッケージ提案

自然災害やコロナ禍にもめげず郷土に暮らす日本人。これからの日本を支えたいと燃える若手起業家中心の企業グループが、地域を応援しようと協働して道の駅の地方創生・防災拠点化に貢献したいと立ち上がった。災害時に不可欠な機能を耐震性の強いコンテナに組み合わせ、災害時でも業務可能な施設として利用できるパッケージを、道の駅に導入してはと提案する。リモート時代に地方でも仕事ができる環境が道の駅に整うことで、移住促進も期待される。

【耐震設備】施設をコンテナで構成。避難所の基地にも使えコンテナごと移動も可能。
【無停電設備】垂直軸型の風力発電設備は風切り音、振動、低周波が出ず、太陽光発電設備と蓄電池も設置。
【通信設備】携帯電波基地局を設置、Ｗｉ－Ｆｉで災害時も通信環境を確保。
【貯水タンク】空気製水機で空気から水を作る。不純物も除去。タンク交換や保管が不要。
【防災倉庫】コンテナ内に防災トイレなどを備蓄。備蓄品を取り出せばカプセルベッドに。
【感染症対策】制菌・抗ウイルス剤で菌やウイルスを不活性化。検査キットも備蓄。

【電力管理システム】エネルギー使用や運転状況、電力削減量が分かり、CO_2 も削減。
【サテライトオフィス】地方創生、雇用創出のためサテライトオフィスを併設。地方の人材確保、移住誘致、非常時の業務継続性を目指す。


水＆蓄電池



蓄電池と風力発電設備、ワイファイ施設

サテライトオフィス

備蓄倉庫兼カプセルベッド

一般社団法人ルートスクエア

ばんだい

斎藤治仁駅長

磐梯町は名水百選の町です。その水で育った米や野菜は絶品ですので、それらを原料に作った地酒や農産加工品を豊富に取り揃えております。地域交流・連携を積極的に進め、姉妹都市や交流都市のおすすめ商品も数多く取り扱い中。会津観光のハブとなる道の駅をご活用ください。

福島県磐梯町磐梯十王堂 38
主要地方道猪苗代塩川線　TEL.0242-74-1091

志原海岸

井澗誠駅長

太平洋を一望できる海来館１階は特産物売り場と手作りケーキのカフェ、２階は地元海産物を使ったバラエティー豊かなメニューとテラスＢＢＱが大人気です。国体も開催された本格テニスコート、強アルカリ温泉、ヘリコプターによる空の散歩やスカイダイビングも楽しめます。

和歌山県白浜町日置 2039-73
国道 42 号　TEL.0739-52-4100

酒谷

野邊和美駅長

茅葺屋根と自在かぎのモニュメントが目印の道の駅で、住民が一丸となって運営する地域の拠点です。平成 28 年に「住民サービス部門モデル道の駅」に認定されました。桜や紫陽花などの四季折々の美しい景観と、原料にこだわった手作りの「草だんご」がおすすめです。

宮崎県日南市酒谷甲 1840-4
国道 222 号　TEL.0987-26-1051

みちのえき 駅長セレクション